

第56号議案

久留米市北野生涯学習センター及び久留米市三潴生涯学習センター並びに附帯施設の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則

上記の議案を提出する。

平成27年7月23日

教育長 堤 正則

提案理由

久留米市北野生涯学習センターの施設の使用許可の申請について、申請期間を統一するため、規則の一部を改正しようとするものである。

久留米市北野生涯学習センター及び久留米市三潯生涯学習センター並びに附帯施設の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則

久留米市北野生涯学習センター及び久留米市三潯生涯学習センター並びに附帯施設の管理及び運営に関する規則（平成27年久留米市教育委員会規則第1号）の一部を次のように改正する。

第4条第2項第1号中「(大ホール、1階和室、中会議室、2階和室、視聴覚室及び2階小会議室に限る。)」を削り、同項中第2号を削り、第3号を第2号とし、第4号を第3号とする。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行する。

久留米市北野生涯学習センター及び久留米市三潯生涯学習センター
並びに附帯施設の管理及び運営に関する規則新旧対照表

現行	改正後
<p>(使用許可の申請)</p> <p>第4条 条例第7条第1項の規定により使用許可を受けようとする者は、久留米市生涯学習センター使用許可(使用変更許可)申請書(第1号様式)又は久留米生涯学習センター附帯施設使用(使用変更許可)申請書(第2号様式)を教育委員会に提出しなければならない。</p> <p>許可された事項を変更しようとするときも、同様とする。</p> <p>2 前項の申請は、次の各号に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日までに行うものとする。</p> <p>(1) <u>久留米市北野生涯学習センター(大ホール、1階和室、中会議室、2階和室、視聴覚室及び2階小会議室に限る。)</u> 使用日の6月前の日が属する月の初日から使用日の前日まで</p> <p>(2) <u>久留米市北野生涯学習センター(前号に規定する施設を除く。)</u> 使用日の前月の初日から使用日の前日まで</p> <p>(3) <u>久留米市三潯生涯学習センター</u> 使用日の7日前の日</p> <p>(4) <u>附帯施設</u> 使用日の前月の初日から使用日の前日まで</p> <p>3 市又は教育委員会が主催する行事で使用する場合その他教育委員会が特に認める場合は、前項の規定にかかわらず、第1項の申請を受け付けることができる。</p>	<p>(使用許可の申請)</p> <p>第4条 条例第7条第1項の規定により使用許可を受けようとする者は、久留米市生涯学習センター使用許可(使用変更許可)申請書(第1号様式)又は久留米生涯学習センター附帯施設使用(使用変更許可)申請書(第2号様式)を教育委員会に提出しなければならない。</p> <p>許可された事項を変更しようとするときも、同様とする。</p> <p>2 前項の申請は、次の各号に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日までに行うものとする。</p> <p>(1) <u>久留米市北野生涯学習センター</u> 使用日の6月前の日が属する月の初日から使用日の前日まで</p> <p>(2) <u>久留米市三潯生涯学習センター</u> 使用日の7日前の日</p> <p>(3) <u>附帯施設</u> 使用日の前月の初日から使用日の前日まで</p> <p>3 市又は教育委員会が主催する行事で使用する場合その他教育委員会が特に認める場合は、前項の規定にかかわらず、第1項の申請を受け付けることができる。</p> <p>附 則 (施行期日) <u>この規則は、平成27年10月1日から施行する。</u></p>

第 5 7 号議案

久留米市立図書館協議会委員の任命について

上記の議案を提出する。

平成 2 7 年 7 月 2 3 日

教育長 堤 正則

提案理由

久留米市立図書館協議会委員の辞任に伴い、後任の委員を任命しようとするものである。

久留米市立図書館協議会委員の任命について

久留米市立図書館協議会条例第2条により、下記の者を久留米市立図書館協議会委員に任命する。

記

区分	氏名	所属	任期
社会教育の 関係者	湊本 玲子	久留米市校区まちづ くり連絡協議会（市 民学習部会長）	平成27年7月24日から 平成28年6月30日まで

久留米市立図書館協議会委員新旧対照表 (案)

区分	旧委員名簿		新委員名簿 (H27.7.24～)	
	氏名	役職名又は所属	氏名	役職名又は所属
学校教育の 関係者	ひの まさのり 日野 正則	山本小学校校長	ひの まさのり 日野 正則	山本小学校校長
	はら あきら 原 章	三潞中学校長	はら あきら 原 章	三潞中学校長
	たかまつ りょうすけ 高松 亮輔	明善高校校長	たかまつ りょうすけ 高松 亮輔	明善高校校長
	とおやま じゅん 遠山 潤	久留米大学文学部長 (教授)	とおやま じゅん 遠山 潤	久留米大学文学部長 (教授)
社会教育の 関係者	こが たかこ 古賀 隆子	久留米男女共同参画 推進ネットワーク	こが たかこ 古賀 隆子	久留米男女共同参画 推進ネットワーク
	まつだ まさはる 松田 正春	久留米市校区 まちづくり連絡協議会	みなもと れいこ ※湊本 玲子	久留米市校区 まちづくり連絡協議会
	いまむら としはる 今村 俊治	久留米市社会教育委員	いまむら としはる 今村 俊治	久留米市社会教育委員
家庭教育の 向上に資す る活動を行 う者	べっふ たつえ 別府 龍江	おはなしボランティア (中央図書館)	べっふ たつえ 別府 龍江	おはなしボランティア (中央図書館)
	ふかみ ようこ 深見 洋子	録音ボランティア	ふかみ ようこ 深見 洋子	録音ボランティア
	みぞえ こ 溝江りえ子	点字ボランティア	みぞえ こ 溝江りえ子	点字ボランティア
	まわたり ちづこ 馬渡千鶴子	おはなしボランティア (田主丸図書館)	まわたり ちづこ 馬渡千鶴子	おはなしボランティア (田主丸図書館)
	ながまつ ちえ 永松 千枝	おはなしボランティア (北野図書館)	ながまつ ちえ 永松 千枝	おはなしボランティア (北野図書館)
	なかぞの ひさこ 中園 壽子	おはなしボランティア (城島図書館)	なかぞの ひさこ 中園 壽子	おはなしボランティア (城島図書館)
	たかのと みこ 高野登美子	布の絵本ボランティア (三潞図書館)	たかのと みこ 高野登美子	布の絵本ボランティア (三潞図書館)
学識経験の ある者	やまだ たかお 山田 貴生	市議会議員	やまだ たかお 山田 貴生	市議会議員
	かわしまく みこ 川島久美子	日本子どもの本研究会	かわしまく みこ 川島久美子	日本子どもの本研究会

※が新任委員

第 5 8 号議案

平成 2 8 年度使用久留米特別支援学校高等部及び久留米市立
高等学校教科用図書採択について

上記の議案を提出する。

平成 2 7 年 7 月 2 3 日

教育長 堤 正則

提案理由

久留米市立小中学校等管理規則第 1 1 条及び久留米市立高等学校
管理規則第 5 条第 1 項の規定に基づき、平成 2 8 年度から使用する
久留米市立久留米特別支援学校高等部、久留米市立南筑高等学校及
び久留米市立久留米商業高等学校の教科用図書を採択しようとする
ものである。

平成28年度使用久留米特別支援学校高等部及び久留米
市立高等学校教科用図書採択について

久留米市立小中学校等管理規則第11条及び久留米市立高等学校
管理規則第5条第1項の規定に基づき、平成28年度から使用する
久留米市立久留米特別支援学校高等部、久留米市立南筑高等学校及
び久留米市立久留米商業高等学校の教科用図書を別紙のとおり採択
する。

学年	学級	教科名	発行者	教科書名	
1	訪問	生単	三省堂	こども ぎょうじ絵じてん増補新装版	継続
	訪問	生単 (国語)	くもん出版	ひらがなことばカード 1集	新規
	訪問	生単 (音楽)	くもん出版	英語のうたカード	新規
	重複	生単	小学館	小学館の図鑑 NEO くらべる図鑑	継続 IV型
	重複	生単	三省堂	こども きせつのぎょうじ絵じてん	継続 IV型
	重複	生単 (国語)	講談社	DVDブック にじいろのさかな	継続 IV型
	重複	生単 (算数)	主婦の友社	ぶれいぶっく	継続 IV型
	重複	生単 (生活)	金の星社	ひとりのできるもん!6 だいすき おやつ作り	継続 IV型
	重複	音楽	同夕館	手話ソングベストコレクション①	継続 IV型
	重複	生単	借成社	子どものマナー図鑑 ふだんの生活マナー	継続 IV型
	重複	音楽	東京図書	音楽 ☆☆☆☆	継続 IV型
	重複	家庭	共同通信社	エダモンおすすめひとりでお弁当を作ろう	継続 IV型
	重複	生単	文研出版	みるみる絵本 もこもここ 谷川俊太郎	継続 IV型
	重複	生単	くもん出版	ゆびなぞりカード ひらがな	継続 IV型
	重複	音楽	永岡書店	えいご どうよう うたのえほん	継続 IV型
	一般	国語	東京書籍	国語☆☆☆☆	継続 I・II類型
	一般	(国語)	学習研究社	あそびのおうさまBOOK はって	継続 III類型
	一般	数学	東京書籍	数学☆☆☆☆	継続 I・II類型
	一般	数学	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2	継続 III類型
	一般	音楽	東京書籍	音楽☆☆☆☆	継続
	一般	音楽	同友館	手話ソングベストコレクション① ジョイフルソング楽しいうた こどもくらぶ編	継続
	一般	家庭	共同通信社	エダモンおすすめひとりでお弁当を作ろう	継続
	一般	生単	借成社	子どものマナー図鑑1 ふだんの生活マナー	継続
一般	生単	日本教育研究出版	ひとりだちするための国語	継続 I類型	
一般	生単	東洋館	くらしに役立つ 社会	継続	
2	訪問	生単 (国語)	講談社	にじいろのさかなDVDつき	継続
	訪問	生単 (生活)	ポプラ社	かわいくておいしい! でづくりレシピ1 すぐできるかんたんお菓子	継続
	訪問	生単 (音楽)	くもん出版	英語のうたカード	新規
	重複	生単 (国語)	学習研究社	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん	新規 IV型
	重複	生単 (数学)	ひかりのくに	認識絵本5いくつか	新規 IV型
	重複	音楽	同夕館	手話ソングベストコレクション①	継続
	重複	音楽	東京図書	音楽 ☆☆☆☆	継続
	重複	音楽	永岡書店	えいご どうよう うたのえほん	継続
	重複	生単 (美術)	小学館	あーとぶっくひらめき美術館第2館	新規
	重複	生単 (家庭)	東洋館出版	くらしに役立つ家庭	新規

平成28年度教育指導計画に基づく教科用図書採択一覧表

久留米市立久留米特別支援学校

学年	学級	教科名	発行者	教科書名		
2	重複	生単	借成社	子どものマナー図鑑3 でかける	新規	
	重複	生単	小峰書店	リサイクル工作ずかん	新規	
	重複	国語	日本教育研究出	ひとりだちするための国語	継続	
	重複	数学	東洋館出版	くらしに役立つ数学	新規	
	重複	生単 (国語)	明治	精選国語総合 現代文編	新規	
	重複	生単 (数学)	東京書籍	数学I	新規	
	重複	生単 (数学)	東京書籍	数学A	新規	
	重複	生単	山川出版	現代社会	新規	
	重複	生単	東京書籍	新編物理基礎	新規	
	重複	生単	東京書籍	新編化学基礎	新規	
	一般	国語	日本教育研究出	ひとりだちするための国語	継続 I・II 類型	
	一般	数学	東洋館	くらしに役立つ数学	新規 I・II 類型	
	一般	音楽	同夕館	手話ソングベストセレクション①	継続	
	一般	家庭	東洋館	くらしに役立つ家庭	新規	
	一般	生単	借成社	子どものマナー図鑑(3) でかける	新規	
	3	訪問	生単 (国語)	講談社	にじいろのさかなDVDつき	新規
		訪問	生単 (生活)	ポプラ社	かわいくておいしい! でづくりレシピ1 すぐできるかんたんお菓子	継続
訪問		生単 (音楽)	くもん出版	英語のうたカード	新規	
重複		生単 (国語)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)	新規 IV型	
重複		生単 (国語)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)	新規 IV型	
重複		生単	くもん出版	生活図鑑カード たべものカード	新規 IV型	
重複		音楽	ひかりのくに	あそびうたのほんCDつき	新規 IV型	
重複		生単 (算数)	小学館	21世紀幼稚園百科2とけいじかん	新規 IV型	
重複		生単	借成社	子どものマナー図鑑4 おつきあい	新規 IV型	
重複		自立	借成社	ことばをおぼえる本 かず・かたち・いろあいうえお	新規 IV型	
一般		国語	日本教育研究出	ひとりだちするための国語	新規 I・II 類型	
一般		数学	東京書籍	数学☆☆☆☆	継続 I・II 類型	
一般		生単	借成社	こどものマナー図鑑4 おつきあいのマナー	新規	
一般		家庭	女子栄養大学出	新・こどもクッキング	新規	
一般		自立 (国語)	くもん出版	ひらがなカード	新規 III 類型	
一般		自立	借成社	エリックカールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのはらぺこあおむし	新規 III 類型	

平成28年度 新規採択予定の教科書名及びその選定理由

学校名 久留米市立久留米特別支援学校

学部	使用学年	学級	教科名	発行者	教科書名	選定理由	備考
高等部	1年	訪問	生単 (国語)	くもん出版	ひらがなことばカード 1集	一般図書一覧に記載されており、言葉の学習以外にも、カードを見せる視覚的な指示にも使用できる。	
		訪問	生単 (音楽)	くもん出版	英語のうたカード	歌うことのできない生徒もカードを見たりCDの音楽を聞いたりすることで、聴覚や視覚を刺激できる。	
高等部	2年	訪問	音楽	くもん出版	英語のうたカード	歌うことのできない生徒もカードを見たりCDの音楽を聞いたりすることで、聴覚や視覚を刺激できる。	
		重複	生単 (国語)	学習研究社	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん	目と手の供給を促し、指先の細かい動きを苦手としている生徒に適している。	
		重複	生単 (数学)	ひかりのくに	認識絵本5いくつか	一般図書一覧に記載されており、数・色・形などが覚えられ、長さ・大きさ・多さなどの違いも理解できるようになっている。	
		重複	生単 (美術)	小学館	あーとぶっくひらめき美術館第2館	一般図書一覧に記載されており、掲載されているアートを自由に感じて、好きなふう想像して楽しむ構成になっている。	
		重複	生単 (家庭)	東洋館出版	くらしに役立つ家庭	一般図書一覧に記載されており、各単元毎の構成に生活に役立つ内容で組み立てられている。	
		重複	生単	借成社	子どものマナー図鑑3 でかける	一般図書一覧に記載されており、自転車でまちに出たとき、電車やバスに乗ったとき、友だちの家に行ったとき、旅行に行ったときなど、守ってほしいルールなど基本的なマナーを説明した、子どものためのマナー図鑑。	
		重複	生単	小峰書店	リサイクル工作ずかん	一般図書一覧に記載されており、身近な材料でだれでもつくれる工作の作り方と遊び方をわかりやすく紹介されている。	
		重複	数学	東洋館出版	くらしに役立つ数学	一般図書一覧に記載されており、物を買うときにお金を使ったり、時刻や時間を見て外出したり、調理するときに量を量ったり、予定を考えたりする時に使う、数量や図形などをわかりやすく取り扱っている。	
		重複	生単 (国語)	明治	精選国語総合 現代文編	一般図書一覧に記載されており、できる限り高等学校の教育課程に準じて教育を行う必要な生徒に適している	
		重複	生単 (数学)	東京書籍	数学I	一般図書一覧に記載されており、できる限り高等学校の教育課程に準じて教育を行う必要な生徒に適している	
		重複	生単 (数学)	東京書籍	数学A	一般図書一覧に記載されており、できる限り高等学校の教育課程に準じて教育を行う必要な生徒に適している	
		重複	生単	山川出版	現代社会	一般図書一覧に記載されており、できる限り高等学校の教育課程に準じて教育を行う必要な生徒に適している	
		重複	生単	東京書籍	新編物理基礎	一般図書一覧に記載されており、できる限り高等学校の教育課程に準じて教育を行う必要な生徒に適している	
重複	生単	東京書籍	新編化学基礎	一般図書一覧に記載されており、できる限り高等学校の教育課程に準じて教育を行う必要な生徒に適している			

平成28年度 新規採択予定の教科書名及びその選定理由

学校名 久留米市立久留米特別支援学校

学部	使用学年	学級	教科名	発行者	教科書名	選定理由	備考
高等部	3年	一般	数学	東洋館	くらしに役立つ数学	一般図書一覧に記載されており、物を買うときにお金を使ったり、時刻や時間を見て外出したり、調理するときには量を量ったり、予定を考えたりする時に使う、数量や図形などをわかりやすく取り扱っている。	
		一般	家庭	東洋館	くらしに役立つ家庭	一般図書一覧に記載されており、各単元毎の構成に生活に役立つ内容で組み立てられている。	
		一般	生単	借成社	子どものマナー図鑑(3) でかける	一般図書一覧に記載されており、自転車であちに出たとき、電車やバスに乗ったとき、友だちの家に行ったとき、旅行に行ったときなど、守ってほしいルールなど基本的なマナーを説明した、子どものためのマナー図鑑。	
		一般	国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1	一般図書一覧に記載されており、ある単語を聞いて、その単語のイメージを描くことができるようにする表象形成の指導など、まだ音声言語を習得していない、言葉のない子どもたちの指導に適している。	
		一般	生単	ひかりのくに	体験を広げるこどものずかん4 はなとやさい、くだもの	一般図書一覧に記載されており、精密なイラストで「体のしくみ」を分かりやすく解説し、「暮らし」「見つけ方」「飼いや育て方」などを紹介わかりやすく紹介している。	
	訪問	音楽	講談社	英語のうたカード	歌うことのできない生徒もカードを見たりCDの音楽を聞いたりすることで、聴覚や視覚を刺激できる。		
	一般	国語	日本教育研究出版	ひとりだちするための国語	会話や読書、作文など興味を持てるような生活に役立つ教材から構成されていて、将来に利用できる学習内容になっている。		
	一般	生単	借成社	こどもマナー図鑑4 おつきあいのマナー	1年後に卒業して社会に出ていく生徒たちにとって人間関係を形成する上でコミュニケーションや出かける時のマナーは大切である。		
	一般	家庭	女子栄養大学出版部	新・こどもクッキング	卵・肉・魚・お菓子料理と幅広いレシピが100種類以上掲載され、その一つ一つがカラーのイラストや写真入りでわかりやすい。また卒業しても実生活に役立てることができる。		
	訪問	生単(国語)	講談社	にじいろのさかなDVDつき	一般図書一覧に記載されており、「幸せ」は、皆で分かち合えばもっと大きな幸せになることを教えてくれる絵本。		
	重複	生単(国語)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2、3(改訂版)	一般図書一覧に記載されており、ひらがなの読み書きができるようになり、単語が書けるようになっていくまでを指導するのに適している。		
	重複	生単	くもん出版	生活図鑑カード たべものカード	一般図書一覧に記載されており、このカードを使って、外食に行く時のお店を決めたり、未知の料理を教えている。また、発語を促す学習に利用したり、様々な活用ができる。		
重複	音楽	ひかりのくに	あそびうたのほんCDつき	一般図書一覧に記載されており、昔なつかしいわらべうたから外国のあそびうたまで、大人になった今も自然に口ずさむことができる15曲を収録してある。2歳からの学習を想定してあり本校の生徒に適している。			
重複	生単(算数)	小学館	21世紀幼稚園百科2とけいじかん	一般図書一覧に記載されており、写真やイラストが中心の「見て楽しむ百科」として構成され、時刻や時間の長さなどについて理解を深めるための指導解説がついている。			
重複	自立	借成社	ことばをおぼえる本 かず・かたち・いろあいうえお	一般図書一覧に記載されており、数、形、色、を遊びの中で学べるように構成している。また、活用のための解説も添付してある。			
一般	自立(国語)	くもん出版	ひらがなカード	一般図書一覧に記載されており、絵を見ながら言葉の学習ができる。また、カードを見せる視覚的な指示にも使用できる。			
一般	自立	借成社	エリックカールの絵本(めりえ絵本) わたしだけのはらぺこあおむし	一般図書一覧に記載されており、『はらぺこあおむし』そのままを、色を塗れるようにほんの少しだけ絵をシンプルにしたもので、想像力を豊かにし、大切な成長記録としても活用できる。			

平成28年度 教科用図書選定内規

久留米市立久留米特別支援学校

平成28年教科用図書選定にあたっては、久留米市教育委員会の採択方針を遵守し公明適正を期して選定する。

1. 教育基本法に定める教育の目的及び方針、ならびに学校教育法に定める目的及び目標をふまえたものを選定する。
2. 学習指導要領の目標及び内容をふまえ、教材を適切に構成したものを選定する。
3. 学校の特色及び地域の実態をふまえ、児童・生徒の障害の状態等に即して、指導に適したものを選定する。
4. 各学部において慎重に審議・検討し、学部主事を通じ、校内の教科用図書選定検討委員会に提出する。
5. 教科用図書選定検討委員会は各学部から報告された内容と調査研究などの成果を活用し、選定する。

付記：教科用図書選定検討委員会は校長、教頭、教務主任、学部主事、教務実務で構成するものとする。

(様式1)

平成28年度採択予定教科書一覧

久留米市立南筑高等学校

学科名	学年	教科名	科目名	発行者	教科書名	新規
普通科	1	国語	国語総合	明治	高等学校国語総合	
		地理歴史	世界史A	第一	高等学校世界史A	
		数学	数学I(普通)	東書	数学I	
			数学I(スポーツ)	東書	新編数学I	○
			数学A	東書	数学A	
		理科	化学基礎(普通)	数研	新編 化学基礎	
			化学基礎(スポーツ)	実教	高校化学基礎	○
		保健体育	保健体育	大修館	現代高等保健体育	
		芸術	音楽I	教芸	MOUSA1	
			美術I	日文	高校美術1	
	書道I		教出	書道I		
	外国語	コミュニケーション英語I(普通)	増進堂	NEW STREAM English Communication I	○	
		コミュニケーション英語I(スポーツ)	三省堂	MY WAY English Communication I		
	家庭情報	家庭基礎	実教	家庭基礎 パートナーシップでつくる未来		
		社会と情報	東書	社会と情報		
	2	国語	現代文B(選進)	第一	高等学校 現代文B	
			現代文(特進)	明治	高等学校現代文B	
			古典B	明治	精選古典B古文編	
			古典B	明治	精選古典B漢文編	
		地理歴史	日本史B(選進)	東書	新選日本史B	
日本史B(特進文系)			山川	詳説日本史		
地理B			二宮	新編 詳解地理B		
地図			二宮	現代地図帳		
公民		現代社会	第一	高等学校 現代社会		
数学		数学II	東書	数学II	○	
		数学B(特進理系)	東書	数学B	○	
理科		物理基礎(選進)	東書	物理基礎	○	
		物理基礎(特進)	数研	物理基礎	○	
		化学(特進理系)	数研	化学		
		生物基礎(特進)	数研	生物基礎		
芸術		音楽II	教芸	高校生の音楽 2		
		美術II	日文	高校美術2		
		書道II	教出	書道II		
外国語		コミュニケーション英語II	三省堂	MY WAY English Communication II		
		英語表現I(特進)	三省堂	MY WAY English Expression I	○	
	英語会話(選進)	東書	Hello there! English Conversation	○		
家庭	フードデザインI	実教	フードデザイン			
3	国語	国語表現(特進私文)	教出	国語表現		
	公民	倫理(選進)	清水	高等学校 現代倫理 最新版		
		政治・経済(選進)	実教	最新政治・経済		
	数学	数学III(特進理系)	数研	高等学校 数学III		
		数学B(特進国文・看護)	数研	高等学校 数学B		
	理科	生物基礎(選進)	数研	生物基礎	△	
		化学(特進看護・理系)	数研	化学		
		物理(特進理系)	数研	物理	△	
		生物(特進国文・看護・理系)	数研	生物	△	
	外国語	コミュニケーション英語III(特進)	三省堂	MY WAY English Communication III		
英語表現II(特進)		第一	Vivid English Expression II	○		
家庭	保育	教図	子どもの発達と保育 育つ 育てる 育ち合う			
	フードデザインI	実教	フードデザイン			

備考 1. 科目名

- ・「選進」は「選択進学クラス」、「特進」は「特別進学クラス」である。
- ・「普通」は「普通コース」、「スポーツ」は「スポーツキャリアコース」である。

2. 新規欄

○ 新規選定

△ 平成26年度に選定し実施、平成27年度は実施なし

○平成28年度 久留米市立南筑高等学校 教科書選定理由

教科	学年・コース・教科書	生徒の実態	採用した教科書の優れている点	生徒の実態に即して選定された教科書からどのような生徒を育てたいか。
数 学	1年スポーツ 「数学Ⅰ」 東書 新編数学Ⅰ	小中学校の内容が習得できていない、反復練習が重要な生徒がいる。	配色の見易さはもちろん、公式を導く過程も非常に分かりやすい。	分らないことであきらめず、反復練習をできる生徒。この力はスポーツにも通ずるものがあると考えられる。
	2年選進 「数学Ⅱ」 東書 数学Ⅱ	数学が苦手という固定観念を持っている者もいる。しかし、じっくり説明を聞くと、理解できる生徒が多い。	配色の見易さ、豊富な例、多少複雑な計算レベルまで発展された問いがあり、数学を得意とする者にとっても、退屈しない内容である。	自ら問題解決をしようとする。自分の考えを記号で表現する生徒。
理 科	2年特進理系 「数学B」 東書 数学B	理数系の科目を得意、もしくは好む生徒が多く、少し応用の問題も取り組みとうとする意欲がある。	配色の見易さ、豊富な例、多少複雑な計算レベルまで発展された問いがあり、数学を得意とする者にとっても、退屈しない内容である。	自身の考えを相手に伝えるように丁寧に表現することができる生徒を育てたい。
	1年スポーツ 「化学基礎」 実教 高校化学基礎	・スポーツ推薦で入学した生徒については、比較的学力が低い。部活動と勉強とのバランスが必要。 ・近年の志願倍率の増加から、比較的学力の高い生徒が入学してきており、教科書の内容や問題のレベルアップが期待できる。	・基礎的・基本的な内容になっており、コンパクトにまとめられている。 ・見開き1ページで1単元となっているため、学習の目標が立てやすい。 ・指導内容の配列、標準問題、解説内容の言葉など、ワンランクアップを期待できる内容となっている。	・化学分野については苦手な生徒が多い。そのため、基礎的・基本的な内容の理解に重点をおき、協同学習を通して、仲間同士で教え合いことができるように育成したい。
英 語	2年特進 「物理基礎」 東書 物理基礎	・上記同様、大学進学を目指す生徒についても、学力が伸びてきている。そのため、教科書の内容や問題のレベルアップが期待できる。	・大学受験に必要な応用的な内容まで含まれており、解説も詳細である。説明文はやや難しいが、それらを理解する力が必要である。	協同学習を通して、自ら考え、その考えを共有し、思考力や判断力、コミュニケーション能力を育てたい。
	1年普通 「コミュニケーション英語Ⅰ」 増進堂 NEW STREAM English Communication I	基礎的な英語力はある。大学進学を希望する生徒が増えている。	理解度の高い生徒でも十分に満足のいく内容であり、さらなる学力向上を目指すことができる。	全体的な英語力を向上させ、コミュニケーション力をつけさせたい。
英 語	2年特進 「英語表現Ⅰ」 三省堂 MY WAY English Expression I	既習事項の文法など使い、英語で表現できる。	活動内容も豊富で、生徒に様々な角度からアプローチができる。	自分や周りのことを英語で表現できるようにしたい。
	2年選進 「英語会話」 東書 Hello there! English Conversation	積極的に学習に取り組んでいる。	英語を話す活動、聞く活動が十分に設定されているので活動がしやすい。	表現の幅をさらに広げ、コミュニケーション力をつけたい。
3年特進 「英語表現Ⅱ」 第一 Vivid English Expression II	既習事項の文法など使い、英語で表現できる。	基礎的なことが事がしつかりと押さえられていて、わかりやすい内容である。	基礎力をしつかりと高め、さらに発展的な表現活動にも取り組みさせていきたい。	基礎力をしつかりと高め、さらに発展的な表現活動にも取り組みさせていきたい。

平成28年度教科用図書選定に関する内規

久留米市立南筑高等学校

- 1 久留米市教育委員会「教科用図書採択方針」にもとづき選定を行う。
 - ① 選定に当たっては、公明、公正かつ適正を期する。
 - ② 教育基本法に定める教育の目的及び目標並びに学校教育法に定める目的及び目標を踏まえたものを選定する。
 - ③ 学習指導要領の目標及び内容を踏まえ、教材を適切に構成したものを選定する。
 - ④ 生徒の心身の発達に即し、指導に適したものを選定する。
 - ⑤ 教科用図書選定研究委員会における調査研究の成果を活用し、選定する。

- 2 次年度使用教科用図書の選定については、教科毎に教科書センターなどの施設を利用し、教科書内容については十分な比較検討を行い、教科用図書選定研究委員会において慎重審議の上、これを決定し、久留米市教育委員会の審査を受ける。

- 3 教科用図書選定の際は、次の点に留意する。
 - ① 文部科学省および県・市教育委員会の教科書採択事務取り扱い要領にのっとり、教科書係が事務を遂行する。
 - ② 「教科書目録」に記載されたものの中から選ぶ。
 - ③ 学習指導要領に準拠し、本校の教育課程にそって選ぶ。
 - ④ 少なくとも三年間継続使用を原則とする。
 - ⑤ 現在使用している教科書を、次年度より変更する場合は、その理由を明らかにする。

付記 教科用図書選定研究委員会は校長、教頭、教務主任、および国語、地歴・公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報の各教科主任で構成するものとする。

教科書採択用教育課程表 全日制課程(普通科)

学校名 久留米市立南筑高等学校

平成28年度入学者用

生徒数(平成28年度在籍予定)

教科	類型 科目\学年	特進文系			特進理系			医療看護			選択進学		
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
国語	国語総合												
	国語表現												
	現代文A												
	現代文B			3			2			3			3
	古典A												
	古典B			3			2			2			3
	※国語演習			2									
地理歴史	世界史A												
	世界史B			3									
	日本史A												
	日本史B												
	地理A			3									2
	地理B												
	※地歴総合												
公民	現代社会												
	倫理												2
数学	政治・経済							2					
	数学Ⅰ												
	数学Ⅱ												
	数学Ⅲ							7					3
	数学A												
	数学B												
	数学活用											2	
理科	※数学Ⅱ演習			2									
	※数学演習									5			
	科学と人間生活												
	物理基礎												
	物理												
	化学基礎								5				
	化学								3				
生物基礎													
生物									5			4	
科学基礎													
地学													
理科課題研究													
※総合理科													
保健体育	体育			2				2			2		2
	保健												
	スポーツⅡ												
	スポーツⅢ												
	スポーツⅣ												
	スポーツ概論												
	※体育演習				2								
※体育総合													
芸術	音楽Ⅰ												
	音楽Ⅱ												
	音楽Ⅲ												
	美術Ⅰ												
	美術Ⅱ												
	美術Ⅲ				4								
	工芸Ⅰ												
	工芸Ⅱ												
	工芸Ⅲ												
	書道Ⅰ												
書道Ⅱ													
書道Ⅲ													
外国語	コミュニケーション英語基礎												
	コミュニケーション英語Ⅰ												
	コミュニケーション英語Ⅱ												
	コミュニケーション英語Ⅲ			5				4		4			4
	英語表現Ⅰ												
	英語表現Ⅱ												
英語会話							2		2			2	
※総合英語													
※精選英語													
家庭情報	家庭基礎												
	家庭総合												
	生活デザイン												
社会と情報													
情報の科学													
定学校目録	選択科目群A												2
	選択科目群B												2
	選択科目群C												2
総合的な学習の時間			1			1			1			1	
特別活動			1			1			1			1	
合計			31			31			31			31	
学校裁量時間													

※は学校設定科目

類型	1	2	3	合計
スポーツ	40			240
普通	200			
選進		120	138	258
特進私文		文系	37	
特進国文		44	18	114
特進看護			15	
特進理系		理系	24	97
合計	240	237	232	709

審査者記入欄

教育課程

指摘事項・指摘者

教科書採択・需要数等

審査者:

差替:

無・前・後

- (注)
- 各入学年度別の教育課程が異なる場合は、それぞれの年度別に作成すること。
 - 教育課程表が2部以上にわたる場合でも、生徒数欄は、学年、類型ともに学校全体の生徒数を記入すること。
 - 共通とは、同一学年の全生徒が履修する各教科・科目が同一の場合をいう。
 - 提出部数は1部であること。
 - 複雑な組合せを行う場合は、欄外に補足説明を加えるか、もしくは別紙に記入の上提出すること。

学校番号



(様式1)

平成28年度採択予定教科書一覧

久留米市立久留米商業高等学校

学科名	学年	教科名	科目名	発行者	教科書名	新規
経営科学科	1	国語	国語総合	数研	高等学校 国語総合	
		公民	現代社会	第一	高等学校 新現代社会	
		数学	数学Ⅰ	数研	高等学校 数学Ⅰ	★
		理科	科学と人間生活	東書	科学と人間生活	★
		保健体育	保健体育	大修館	現代高等保健体育	
		芸術	音楽Ⅰ	教芸	MOUSA1	
			美術Ⅰ	光村	美術1	★
			書道Ⅰ	光村	書Ⅰ	
		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	東書	Power On Communication English Ⅰ	★
		商業	情報処理	実教	最新情報処理	
ビジネス基礎	東法		ビジネス基礎			
簿記	東法		簿記			
特別進学コース	1	国語	国語総合	数研	高等学校 国語総合	
		地理歴史	地図	帝国	新詳高等地図	
		地理歴史	地理A	帝国	高等学校 新地理A	
		数学	数学Ⅰ	数研	高等学校 数学Ⅰ	★
		理科	科学と人間生活	東書	科学と人間生活	★
		保健体育	保健体育	大修館	現代高等保健体育	
		芸術	音楽Ⅰ	教芸	MOUSA1	
			美術Ⅰ	光村	美術1	★
			書道Ⅰ	光村	書Ⅰ	
		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	啓林館	LANDMARK English Communication Ⅰ	
商業	情報処理	実教	最新情報処理			
	ビジネス基礎	東法	ビジネス基礎			
	簿記	東法	簿記			
	専門職会計	東法	原価計算			
経営科学科	2	国語	現代文B	数研	現代文B	
			古典B	数研	古典B 古文編	
			古典B	数研	古典B 漢文編	
		地理歴史	世界史A	東書	世界史A	
		数学	数学A	東書	数学A	
		理科	生物基礎	実教	高校生物基礎	
		外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	三省堂	MY WAY English Communication Ⅱ	
			マーケティング	実教	マーケティング	
			ビジネス経済	実教	ビジネス経済	
			財務会計Ⅰ	東法	財務会計Ⅰ	
会計原価演習	原価計算					
原価計算	東法		原価計算			
ビジネス情報	東法		ビジネス情報			
特別進学コース	2	国語	現代文B	数研	現代文B	
			古典B	数研	古典B 古文編	
			古典B	数研	古典B 漢文編	
		公民	政治・経済	実教	高校政治・経済	
		数学	数学A	東書	数学A	
			数学Ⅱ	東書	数学Ⅱ	
		理科	生物基礎	実教	高校生物基礎	
		外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	啓林館	LANDMARK English Communication Ⅱ	
			英語表現Ⅰ	啓林館	VISION QUEST English Expression Ⅰ Advanced	
		商業	会計原価演習	東法	財務会計Ⅰ	
IT活用演習	東法		原価計算			
情報技術応用			ビジネス情報			

(様式1)

平成28年度採択予定教科書一覧

久留米市立久留米商業高等学校

学科名	学年	教科名	科目名	発行者	教科書名	新規
経営科学科	3	地理歴史	地理A	帝国	高等学校 新地理A	
		公民	政治・経済	実教	高校政治・経済	
		数学	数学Ⅱ	東書	数学Ⅱ	
		芸術	音楽Ⅱ	教芸	MOUSA2	
			美術Ⅱ	日文	高校美術2	
			書道Ⅱ	光村	書Ⅱ	
		家庭	家庭基礎	大修館	未来を拓く 高校家庭基礎	
		商業	マーケティング	実教	マーケティング	
			ビジネス経済	実教	ビジネス経済	
			経済活動と法	実教	経済活動と法	
電子商取引	実教		電子商取引			
原価計算	東法		原価計算			
特別経営科学科 進学コース	3	地理歴史	世界史A	東書	世界史A	
			世界史B	東書	世界史B	
		公民	現代社会	第一	高等学校 現代社会	
			倫理	第一	高等学校 倫理	
		数学	数学B	東書	数学B	
		理科	化学基礎	数研	新編 化学基礎	
		外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	啓林館	LANDMARK English Communication III	
家庭	家庭基礎	大修館	未来を拓く 高校家庭基礎			

平成28年度新規採択予定教科書及びその選定理由

学校名 久留米市立久留米商業高等学校

学科名	学年	科目名	採択候補順	発行者	教科書名	選定理由	備考
経営科学科 経営科学科 特別進学コース	1	数学 I	1	数研	高等学校 数学 I	十分な内容と演習量があり、丁寧な説明がなされている点が良い。 特に、練習問題が段階的に分けられているのがよい。P.30の「式の値」	
			2	東書	数学 I	演習量はあるが、説明があざさりしており、難しい。 練習問題に発展的な内容が含まれている場合がある。P.29下段「式の値」	
			3	実教	数学 I	説明が丁寧である点が良いが、全体的な演習量が少ない。 P.32 x^2+y^2, x^3+y^3	
経営科学科 経営科学科 特別進学コース	1	科学と人間生活	1	東書	科学と人間生活	教科書各所に、写真・図を中心とした実験やコラムなどの囲み欄があり、生徒の目をひきつけ、知的好奇心を高めるよう工夫がされている。特に、実験・観察で必ず使用するマイクロメーターの取り扱いが掲載されており(P.187)、今回の選考の決定の大きな決め手となった。	
			2	数研	科学と人間生活 くらしの中のサイエンス	理解を助けるカラーの図や写真が十分に配置されており、科学に対する興味・関心を高める内容が取り扱われている。しかし、顕微鏡観察で必ず使用するマイクロメーターの使い方が掲載されていない。	
経営科学科	1	コミュニケーション 英語 I	1	東書	Power On Communication English I	・現行のMY WAYより少し難易度の高いものに変更した。Power OnはLesson1,2こそ易しいが、徐々に語数が増え、Lesson10では1パートにつき135語程度となっており生徒の読解力を高めるのにふさわしい(MY WAYは110語程度) ・トピックスが幅広く、興味が深い。 ・章末のコミュニケーションのページが活動しやすいものになっている。(P.19,29,41,51...) ・電子教材が優れており、生徒の理解度が深まると思われる。	
			2	三省堂	MY WAY Communication English I	・現在使用している教科書だが、内容的に物足りない感じである。 ・ストーリーが推測でき、新しい発見の喜びが感じられない。 ・言語活動を行う項目が、章末のSelf Expressionだけと少ない。(P.19,29,43...) ・電子黒板が使いづらい。	
			3	第一	Perspective English Communication I	・トピックスが興味深く、美しい写真が多く使われているため生徒が興味を引く。 ・文法事項がパートごとではなくレクソンごととなっている。	
経営科学科 特別進学コース	1	美術 I	1	光村	美術1	・基本となるデッサン、水彩画、デザインの実技が紹介されている。(資料P.6) ・現在制作し、メディアにも登場する人物の作品や考えが紹介され美術を解説している。(はじめにP.2、資料P.4)	
			2	日文	高校美術1	・4種類の絵具の顔料と展色剤を解説している。(描画村と表現P.2) ・版画、彫刻の章では、日本の作品と海外の作品を理解しやすく紹介している。(版画、彫刻の章P.6)	
			3	日文	Art and You 創造の世界へ	・現代作品を中心に、多くの作品を紹介されている。合わせて古典作品の美しさも紹介されている。	

平成28年度教科用図書選定内規

久留米市立久留米商業高等学校

平成28年度教科用図書選定にあたっては、久留米市教育委員会の採択方針を遵守し、
明公正かつ適正を期して選定する。

1. 教育基本法に定める教育の目的及び目標、ならびに学校教育法に定める目的及び目標をふまえたものを選定する。
2. 学習指導要領の目標及び内容をふまえ、教材を適切に構成したものを選定する。
3. 学校の特色及び地域の実態を勘案し、生徒の心身の発達に即して、指導に適したものを選定する。
4. 各教科会において慎重に審議・検討した内容及び教育用図書の変更や新規採用教科用図書の選定については、その理由を付した報告書を教科用図書選定委員会に提出する。
5. 教科用図書選定委員会は各教科から報告された内容と調査研究などの成果を活用し、選定する。

付記：教科用図書選定委員会は校長、教頭、教務主任、国語科主任、地理歴史・公民科主任、数学科主任、理科主任、外国語（英語）科主任、保健体育科主任、芸術科主任、家庭科主任、商業科主任で構成するものとする。

教科書採択用教育課程表 全日制課程(専門教育を主とする学科)

学科名 経営科学科(特別進学コースを除く)

学校名 久留米市立久留米商業高等学校

平成26, 27, 28年度入学者用

生徒数(平成28年度在籍予定)

各学科に共通する各教科・科目	教科	科目(*学校設定科目)	学年			単位数計
			1年	2年	3年	
各学科に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4			4
		現代文B		2	2	4
		古典B		2	2	4
		*進路国語			2×3	2×3
		*小論文				
		歴史	世界史A		2	
	地理	地理A			2	2
		*社会科学		2×3		2×3
	公民	現代社会	2			2
		政治・経済			2	2
		*政治経済演習				
	数学	数学Ⅰ	3			3
		数学Ⅱ			3	3
		数学A	2			2
		*数的推理				
	理科	科学と人間生活	2			2
		生物基礎		2		2
		生物探究				
		*自然科学				
	体育	体育	2	2	3	7
保健		1	1		2	
芸術	音楽Ⅰ					
	音楽Ⅱ					
	美術Ⅰ	2			2	
	美術Ⅱ					
	書道Ⅰ					
	書道Ⅱ					
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4			4	
	コミュニケーション英語Ⅱ		4	4	8	
	*進路英語					
	*英会話					
家庭	家庭基礎			2	2	
	*フードデザイン演習					
情報	社会と情報	商業・情報処理4単位の履修により代替する				
	小計	20	17~21	20~26	57~67	
主として専門学科において開設される各教科・科目	商業	ビジネス基礎	2			2
		課題研究			3	3
		*財政研究				
		マーケティング				
		ビジネス経済				
		経済活動と法				
		簿記	3			3
		財務会計Ⅰ		4		4
		原価計算				
		*会計原価演習				
		*進路簿記				
		情報処理	4			4
		ビジネス情報		2		2
		電子商取引				
		プログラミング				
*地域マネジメント						
*ビジネスマナー						
小計	9	8~12	3~9	20~30		
総合的な学習の時間		課題研究3単位の履修により代替する				
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3	
合計	計	30	30	30	90	

学年	1	2	3	合計
小学科				
経営科学科	160	160	160	480
経営科学科 特別進学コース	80	80	79	239
学年計	240	240	239	719

審査者記入欄

教育課程	
指摘事項・指摘者	
教科書採択・需要数等	
審査者:	
差替:	無・前・後

(注)

- 1 本表は、大学科ごとに作成し、小学科ごとに主として専門学科において開設される各教科・科目欄をつくること。(必要により別紙を貼付する。)ただし、各学科に共通する各教科・科目の教育課程が小学科により異なる場合は、それぞれ別紙に作成すること。
- 2 各学科別の各入学年度別の教育課程が一部異なる場合は、それぞれの年度別に作成すること。
- 3 教育課程表が2部以上にわたる場合でも、生徒数欄は、学年、小学科ともに学校全体の生徒数を記入すること。
- 4 提出部数は1部であること。
- 5 複雑な組み合わせを行う場合は、欄外に補足説明を加えるか、

学校番号

公7

1. 2年選択について
 - (1)2単位×3科目を選択する。ただし、「社会科学」と「数的推理」は1単位、「会計原価演習」は4単位とする。
 - (2)選択の組み合わせは次の通りとする。
 - ①情報類型:「ビジネス情報」、「プログラミング」、「ビジネス経済または原価計算」
 - ②経営類型:「会計原価演習」、「ビジネス経済」
 - ③公務員類型:「社会科学」、「数的推理」、「自然科学」、「財政研究」
 - ④総合類型:「体育」、「マーケティング」、「地域マネジメント」

2. 3年選択について
 - (1)2単位×3科目を選択する。ただし、「社会科学」と「数的推理」は1単位とする。
 - (2)選択時の注意
 - 全般:2年次に履修した科目を再度選択することはできない。ただし、「社会科学」と「数的推理」は継続履修する。
 - 「芸術Ⅱ」は、1年次に履修した「芸術Ⅰ」の科目と同じ科目のみ選択できる。

教科書採択用教育課程表 全日制課程(専門教育を主とする学科)

学科名 経営科学科特別進学コース

学校名 久留米市立久留米商業高等学校

平成26, 27, 28年度入学者用

生徒数(平成28年度在籍予定)

教科	科目(*学校設定科目)	1年	2年	3年	単位数計	
国語	国語総合	4			4	
	現代文B		2	2	4	
	古典B		2	2	4	
	*発展国語			2×3	2×3	
	*上級国語					
歴史地理	世界史A			2*	2*	
	世界史B					
	地理A	2			2	
公民	現代社会			2	2	
	倫理					
	政治・経済		2		2	
	*政治経済演習					
数学	数学Ⅰ	3			3	
	数学Ⅱ		3	1	4	
	数学A		2		2	
	数学B			2	2	
	*発展数学					
	*上級数学					
理科	科学と人間生活	2			2	
	生物基礎		2		2	
	化学基礎					
	*生物探究					
体育保健	体育	2	2	3	7	
	保健	1	1		2	
芸術	音楽Ⅰ					
	美術Ⅰ	2			2	
	書道Ⅰ					
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	5			5	
	コミュニケーション英語Ⅱ		3	1	4	
	コミュニケーション英語Ⅲ			4	4	
	英語表現Ⅰ		2		2	
	英語力開発			5	5*	
	*発展英語					
家庭情報	家庭基礎			2	2	
	社会と情報	商業・情報処理4単位の履修により代替する				
小計		21~23	21~23	25~27	67~73	
主として専門学科において開設される各教科・科目	商業	ビジネス基礎	2			2
		課題研究		1	2	3
		簿記	4			4
		*会計原価演習		5		5
		管理会計				
		*専門職会計	2			2
		*進学簿記				
		情報処理	3			3
		*IT活用演習				
		*情報技術応用				
		*専門職IT				
小計		9~11	9~11	2~4	20~26	
総合的な学習の時間		課題研究3単位の履修により代替する				
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3	
合計		31~33	31~33	30	92~96	

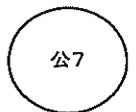
学年	1	2	3	合計
小学科				
経営科学科	160	160	160	480
経営科学科特別進学コース	80	80	79	239
学年計	240	240	239	719

審査者記入欄

教育課程	
指摘事項・指摘者	
教科書採択・需要数等	
審査者:	
差替:	無・前・後

- (注)
- 1 本表は、大学科ごとに作成し、小学科ごとに主として専門学科において開設される各教科・科目欄をつくること。(必要により別紙を貼付する。)ただし、各学科に共通する各教科・科目の教育課程が小学科により異なる場合は、それぞれ別紙に作成すること。
 - 2 各学科別の各入学年度別の教育課程が一部異なる場合は、それぞれの年度別に作成すること。
 - 3 教育課程表が2部以上にわたる場合でも、生徒数欄は、学年、小学科ともに学校全体の生徒数を記入すること。
 - 4 提出部数は1部であること。
 - 5 複雑な組み合わせを行う場合は、欄外に補足説明を加えるか、もしくは別紙に記入の上提出すること。

学校番号



公7

1. 1年選択について
 - (1)「英語力開発」「専門職会計」「専門職IT」は、希望に応じて選択する。
2. 2年選択について
 - (1)選択5単位のうち、「英語力開発2単位」と「IT活用演習3単位」は組み合わせて5単位とする。
 - (2)「管理会計」は、1年次に「専門職会計」を受講した者のみ選択できる。
 - (3)「情報技術応用」は、1年次に「専門職IT」を受講した者のみ選択できる。
3. 3年選択について
 - (1)2単位×3科目を選択する。
 - (2)「世界史A」「世界史B」の選択で、「世界史B」を選択した者は、3科目のうち1科目は必ず「世界史B」を選択しなければならない。

久留米市立小学校 小規模化対応方針(案)について

【協議の進め方等】

○前回の教育委員会会議で確認した下表の構成案に沿って、段階的・継続的に協議を行う。

項目	記載内容等	協議時期
1 策定の趣旨等	これまでの経過と方針策定の必要性	7月
2 児童生徒数の推移・推計等	全国的な少子化の進展の状況、本市の児童生徒数の推移及び今後の推計	7月
3 学校の役割等	知識・技能の習得、社会性の育成等といった学校の基本的な役割等	7月
4 小規模校の課題等	小規模化した学校における教育的な課題等	次回以降 協議
5 学校規模の考え方	本市における望ましい学校規模	
6 対応の方策等	小規模化対応の方策と進め方	
7 留意事項等	対応実施の際に留意すべき通学の安全性の確保や、地域住民の理解等	

○具体的な進め方は、次のとおりとする。

- (1) 各項目の事務局(案)の提示 ※1回の協議につき、2~3項目程度
↓
- (2) 教育委員会会議で協議
↓
- (3) 協議を踏まえ、事務局で見直し
↓
- (4) 見直し(案)の提示・次項目の事務局(案)の提示
↓
- (5) 教育委員会会議で協議

○事務局(案)は、通学区域審議会の答申を踏まえるとともに、必要に応じて国の手引き等の内容を付加したものとする。

【項目1「策定の趣旨等」(案)】

1 策定の趣旨等

今後、さらなる少子化が急速に進み、また、地域間で人口分布が大きく偏ることが予想される中で、全国的な傾向として学校の小規模化がさらに進んでいくものと見込まれている。そうした中で、将来にわたって義務教育の機会均等、教育水準の維持・向上を図り、子どもが「生きる力」をはぐくむことができる学校教育を保障する観点から、小規模化する学校の対応について検討することが必要となっている。

このような中、国においては、近年、家庭及び地域社会における子どもの社会性育成機能の低下や少子化の進展が中長期的に継続することが見込まれること等を背景として、学校の小規模化に伴う教育上の諸課題がこれまで以上に顕在化することに懸念があることから、平成27年1月に「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」(以下「国の手引き」という。)を作成した。国は、手引きの作成にあたり、小・中学校の設置者である各市町村に対して、それぞれの地域の実情に応じて、教育的な視点から少子化に対応した活力ある学校づくりのための方策を継続的に検討・実施していくことを求めている。とりわけ、複式学級が存在する学校については、一般に教育上の課題が極めて大きいため、学校統合等により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討する必要があるとしている。

久留米市教育委員会においても、小規模学校への対応が喫緊の課題であることから、平成24年11月に久留米市立小中学校通学区域審議会(以下「通学区域審議会」という。)に対して、「久留米市立小学校の教育課題を見据えた小規模化への対応について」を諮問し、平成27年2月に答申(以下「通学区域審議会答申」という。)を受けたところである。

通学区域審議会答申では、長期的には市全体において、全ての小規模校を視野に入れた学校の統合を行うことが必要であるとしつつも、複式学級における教育上の課題が深刻であることから、複式学級の回避・解消を目的とした学校の統合を優先して行うべきであるとされている。

以上のことから本方針は、国の手引きに照らしながら、通学区域審議会答申を踏まえ、本市の小規模学校の対応に関する基本的な考え方や方向性等を定めるものとする。

【項目2「児童生徒数の推移・推計等」(案)】

2 児童生徒数の推移・推計等

全国的に少子化が進み、学校の小規模化が進行する中、本市においても、今後さらに学校の小規模化が進むことが想定される。

本市の小・中学校の児童生徒数は、小学校では、昭和57年の約27,400人、中学校では、昭和61年の約13,600人をピークに減少傾向が続いており、現在では、ピーク時の約60%となっている。

また、本市の児童生徒数は全体的に減少し続けているが、特に小学校では、学校間の児童数の偏りが顕著となっている。現在、複式学級校※1は、1校のみであるが、今後の推計によると、平成33年度には、3校が複式学級校になる見込みである。

○児童生徒数の推移

(平成27年5月1日現在)

	ピーク時 (小) 昭和57年 (中) 昭和61年	平成27年	平成33年(推計)
小学校児童数	27,387人	15,934人	16,707人
中学校生徒数	13,599人	7,970人	7,591人

[別添資料1]

○学級数・学校規模の推移

(平成27年5月1日現在)

		ピーク時 (小) 昭和57年 (中) 昭和61年	平成27年	平成33年(推計)
小 学 校	学級数	754学級	562学級	575学級
	1学年1学級の学校数	5校	15校	14校
	複式学級校数	0	1校	3校
中 学 校	学級数	344学級	229学級	217学級
	1学年1学級の学校数	0	0	0
	複式学級校数	0	0	0

[別添資料2]

なお、長期的には、10年後の平成37年度には児童数が約15,100人、20年後の平成47年度には約12,300人(ピーク時の約45%)となることが推計されている。

[別添資料3]

※1 複式学級の編制基準(「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」第3条)

隣り合う2つの学年の児童数の合計が、第1学年を含む場合は8人以下、それ以外の学年では16人以下で複式学級編制となる。

【項目3「学校の役割等」(案)】

3 学校の役割等

義務教育段階の学校は、児童生徒の能力を伸ばしつつ、社会的自立の基礎、国家・社会の形成者としての基本的資質を養うことを目的としている。このため、学校では、児童生徒に知識や技能を習得させるだけでなく、集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合うことを通じて思考力、表現力、判断力などを育み、社会性や規範性を身に付けさせる役割も担っている。

国の第2期教育振興基本計画においては、子どもたちが主体的に学習に取り組む態度などの確かな学力を身に付けさせるため、教育内容・方法の一層の充実を図るとともに、自ら課題を発見し解決する力、他者と協働するためのコミュニケーション能力、物事を多様な観点から論理的に考察する力などの育成を重視するとされている。

そうした教育を行うためには、子どもたちの学習・生活の場である学校では、一定の児童生徒数が確保されていることや、教職員については経験年数、専門性、男女比等についてバランスのとれた体制が構築できることが望ましい。このようなことから、一定の学校規模を確保することが重要とされている。

本市においても、学校・家庭・地域が一体となった「一人ひとりを大切にした、未来を担う人づくり」を理念に、国の計画や指針等を踏まえながら施策・取組等を推進し、学校教育のさらなる充実を図っているところである。しかしながら、小規模化が進む学校については、児童数が少なくなっていることに起因する学習面・生活面・学校運営上の課題が生じている。特に複式学級編制の学校は、教育上の課題が極めて大きく、現在複式学級が発生している学校及び発生が見込まれる学校は、果たすべき役割を全うできない懸念がある。

未来を担う子どもたちに、より良い教育条件・教育環境を整備することは、教育委員会の基本的な責務であることを念頭に置き、課題の解決に向けて小規模化が進む学校の対応に取り組むものとする。

【参考】

(教育基本法)

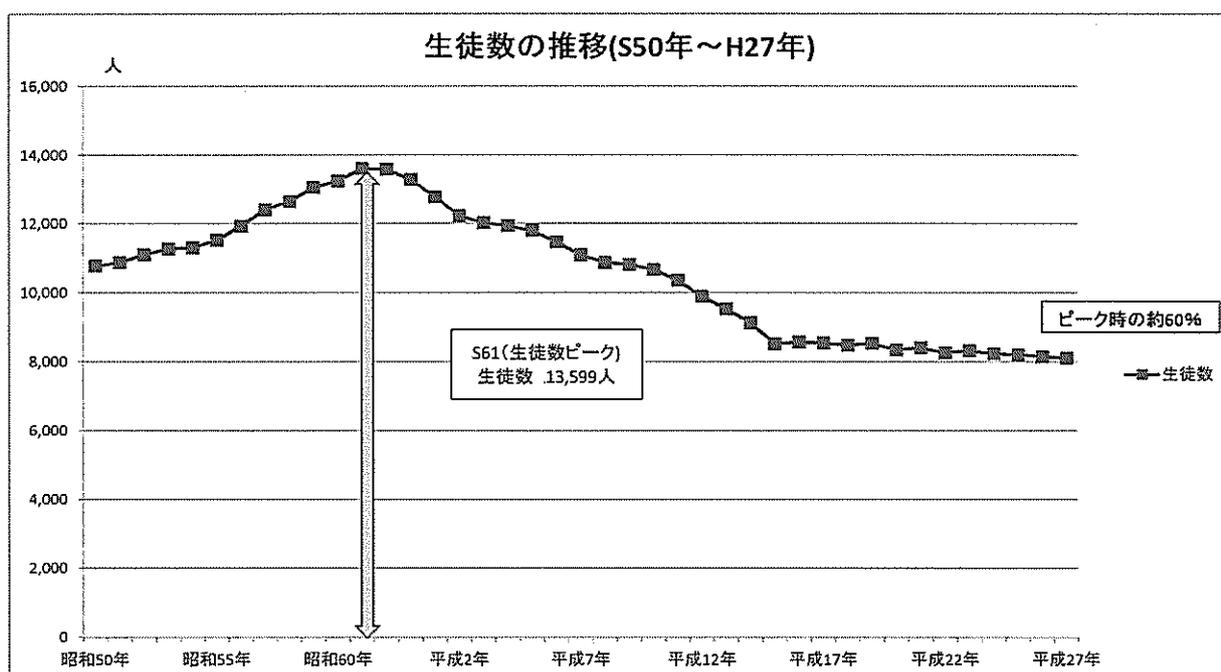
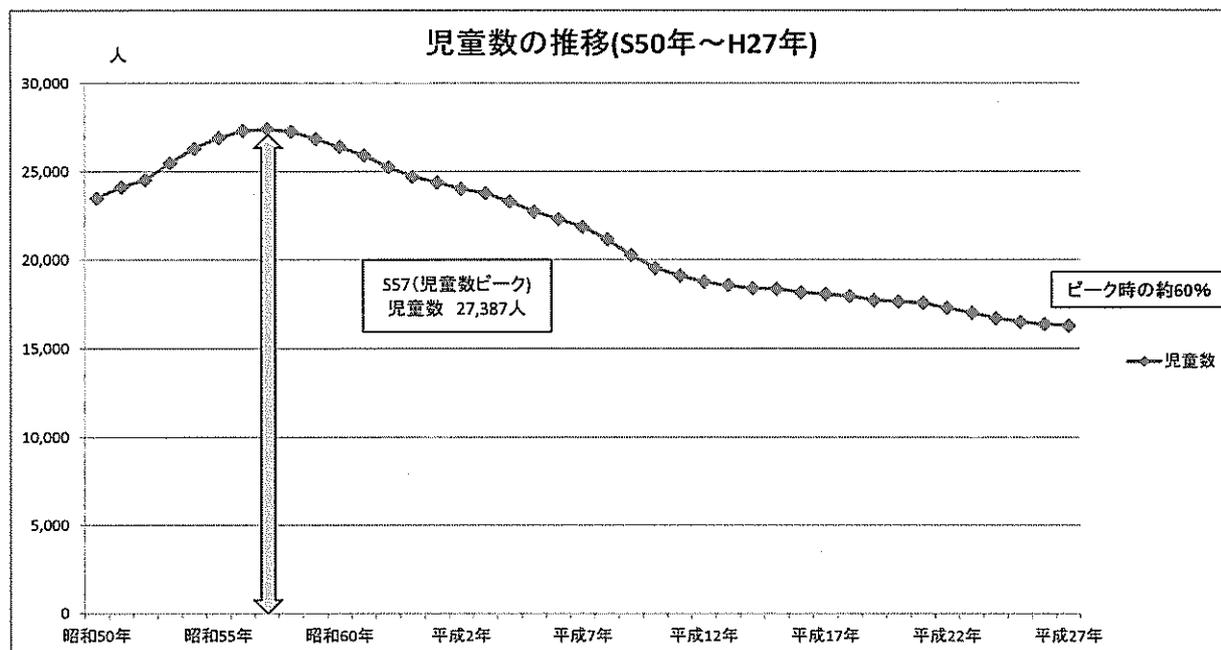
第5条

2 義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする

(国の手引き)

義務教育段階の学校は、児童生徒の能力を伸ばしつつ、社会的自立の基礎、国家・社会の形成者としての基本的資質を養うことを目的としています。このため、学校では、単に教科等の知識や技能を習得させるだけでなく、児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて思考力や表現力、判断力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識を身に付けさせることが重要になります。そうした教育を十全に行うためには、一定の規模の児童生徒集団が確保されていることや、経験年数、専門性、男女比等についてバランスのとれた教職員集団が配置されていることが望ましいものと考えられます。このようなことから、一定の学校規模を確保することが重要となります。

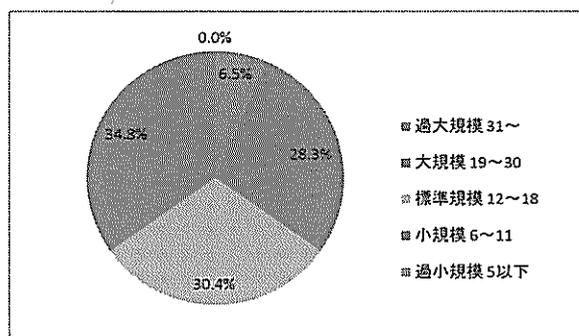
■児童生徒数の推移



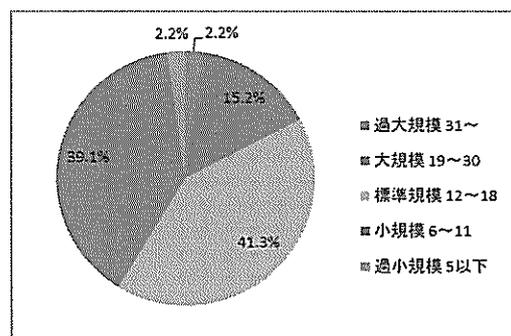
■学校規模の比較(小学校)

	昭和57年(ピーク時)		平成27年		増減率
	学校数	割合	学校数	割合	
過大規模(31学級～)	3	6.5%	1	2.2%	-66.7%
大規模(19～30学級)	13	28.3%	7	15.2%	-46.2%
標準規模(12～18学級)	14	30.4%	19	41.3%	35.7%
小規模(6～11学級)	16	34.8%	18	39.1%	12.5%
過小規模(5学級以下)	0	0.0%	1	2.2%	0.0%
	46		46		

【昭和57年】



【平成27年】



久留米市立小学校児童数将来推計 H32年度(2020年度)～H52年度(2040年度)

◆推計方法等について

- ・国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」を基に推計。
- ・同研究所の推計は、平成22(2010)年の国勢調査を基に、平成22(2010)年から平成52(2040)年までの30年間(5年ごと)について、男女年齢(5歳)階級別の将来人口を推計したもの。
- ・市内の出生児童数を基に教委で推計した32年度の学校別児童数に、同研究所の推計による減少率(5～9歳と10～14歳の階層)を、単純にかけて算出したもの。
- ・都市部と農村部の市内間における地域差等は考慮していない。

	児童数						学級数					
	(参考)H27	H32	H37	H42	H47	H52	(参考)H27	H32	H37	H42	H47	H52
西国分小	878	778	705	623	573	537	25	24	21	18	18	18
狂島小	150	189	171	151	139	131	6	7	6	6	6	6
日吉小	428	439	398	351	323	303	13	14	13	12	12	12
篠山小	488	505	457	404	372	349	15	18	13	13	13	13
京町小	261	252	228	202	186	174	12	10	9	6	6	6
南薫小	398	429	389	343	316	296	15	15	12	12	12	12
鳥飼小	450	610	553	488	449	421	17	20	18	15	15	14
長門石小	402	434	393	347	320	300	13	15	12	12	12	12
小森野小	305	385	349	308	283	266	12	14	12	12	11	9
金丸小	634	635	575	508	468	439	19	19	18	18	15	14
東国分小	632	685	620	548	504	473	19	21	19	17	17	15
御井小	352	421	381	337	310	291	13	14	12	12	12	12
南小	1,041	1,047	948	838	771	723	31	32	27	26	24	21
合川小	730	957	867	766	705	661	23	28	26	23	22	20
山川小	447	547	495	438	403	378	16	17	16	14	13	13
上津小	677	811	735	649	597	560	20	25	22	19	19	18
高良内小	576	608	551	487	448	420	18	18	18	18	13	13
宮ノ陣小	494	451	409	361	332	311	17	14	12	12	12	12
山本小	131	109	99	87	80	75	6	6	6	6	6	6
草野小	89	53	48	42	39	37	6	5	5	4	4	4
安武小	322	318	288	255	234	220	12	12	11	11	10	9
荒木小	772	737	668	590	543	509	25	22	20	19	17	16
大善寺小	456	543	492	435	400	375	14	18	16	14	12	12
善導寺小	407	356	322	285	262	246	13	12	12	12	12	12
大橋小	73	59	53	47	43	41	6	6	5	4	4	4
青峰小	129	108	98	86	80	75	6	6	6	6	6	6
津福小	608	776	703	621	571	536	20	23	22	20	18	17
旧市小計	12,330	13,242	11,995	10,602	9,750	9,146	412	435	389	361	341	326
船越小	110	107	97	86	79	74	6	6	6	6	6	6
水繩小	117	123	111	98	91	85	6	6	6	6	6	6
田主丸小	342	334	303	267	246	231	12	12	12	12	10	8
水分小	99	97	88	78	71	67	6	6	6	6	6	6
竹野小	121	106	96	85	78	73	6	6	6	6	6	6
川会小	115	138	125	110	102	95	6	6	6	6	6	6
柴刈小	84	52	47	42	38	36	6	4	4	4	4	4
田主丸小計	988	957	867	766	705	661	48	46	46	46	44	42
芍淵小	139	166	150	133	122	115	6	7	6	6	6	6
北野小	486	470	426	376	346	325	14	15	15	12	12	12
大城小	207	215	195	172	158	148	8	8	7	6	6	6
金島小	114	88	80	70	65	61	6	6	6	5	5	5
北野小計	946	939	851	752	691	649	34	36	34	29	29	29
城島小	248	231	209	185	170	160	9	10	7	6	6	6
下田小	65	27	24	22	20	19	6	3	3	3	3	3
江上小	198	130	118	104	96	90	7	6	6	6	6	6
青木小	128	106	96	85	78	73	6	6	6	6	6	6
浮島小	32	22	20	18	16	15	4	3	3	3	3	3
城島小計	671	516	467	413	380	356	32	28	25	24	24	24
西牟田小	301	330	299	264	243	228	12	12	12	11	11	10
犬塚小	343	340	308	272	250	235	12	12	12	11	11	10
三瀦小	355	371	336	297	273	256	12	12	12	12	12	12
三瀦小計	999	1,041	943	833	766	719	36	36	36	34	34	32
合計	15,934	16,695	15,123	13,366	12,293	11,530	562	581	530	494	472	453

教育委員会後援事業等に関する報告

H27.6.16からH27.7.15 受付分まで

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	平成27年7月1日(水)～平成27年8月31日(月)	日本動物園水族館協会福岡県地区会第40回児童及び幼児動物園コンクール	日本動物園水族館協会福岡県地区会	到津の森公園、福岡市動物園、海の中道海浜公園動物の森マリンワールド、大牟田市動物園、久留米市鳥類センター	後援	学校教育課
2	平成27年9月19日(土)～9月21日(月・祝)	劇団風の子九州創立30周年記念新作お披露目公演「このゆびとーまれ！」	劇団風の子九州	9/19小郡文化会館 9/20コスメイト行橋 9/21JR九州ホール	後援	学校教育課
3	平成27年11月3日(火祝)9時30分～16時00分	「Dr. プンブン～大人にチャレンジ」	Dr. プンブン実行委員会	久留米ほとめき通り商店街、東町公園	後援	学校教育課
4	平成27年12月12日(土)13時30分から15時30分	第22回「小さな親切」作文コンクール	くるめ「小さな親切」作文コンクール	筑邦銀行本店3階ホール	後援	学校教育課
5	平成28年1月5・10・11日10時00分～16時00分	2015年度久留米ユネスコ協会子ども絵画展	久留米ユネスコ協会	久留米市庁舎2Fホワイエ及びアートスペース	後援	学校教育課
6	平成27年10月4日(日)8時30分から15時00分	三猪3校区まちづくり振興会合同事業 第50回三猪運動会	三猪運動会実行委員会	三猪農村運動広場	共催	三猪事務所
7	平成27年7月24日(金)	第51回福岡県中学校放送コンテスト	福岡県中学校放送視聴覚教育研究会	石橋文化ホール	後援	学校教育課
8	平成27年8月18日(火)～平成27年8月21日(金)	小学生と大学生のふれあい教室	高等教育コンソーシアム久留米	くるめりあ六ツ門ビル6階みんくる会議室、交流スペース	後援	学校教育課
9	平成27年10月17日(土)18時30分開演	第27回チャリティふれあいコンサート(内容:三浦友里枝ピアノコンサート)	医療法人 聖峰会 田主丸中央病院	そよ風ホール	後援	田主丸総合支所文化スポーツ課
10	平成27年12月4日(金)13時00分～16時55分	北筑後地区小学校長会研究大会	北筑後地区校長会	久留米市教育センター	後援	学校教育課
11	平成27年11月2日13時30分～16時00分	ソマホン、サンコン文化講演会	ソマホン、サンコン文化講演実行委員会	三井中央高校体育館	後援	学校教育課
12	平成28年2月22日(月)～平成28年3月7日(月)	久留米広域消防本部防火ポスターコンクール(防火ポスター募集及び展示会)	久留米広域消防本部	久留米市庁舎2Fホワイエ	後援	学校教育課

教育委員会後援事業等に関する報告

H27.6.16からH27.7.15 受付分まで

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
13	平成27年6月30日～9月16日	第23回みんなの西鉄バス電車絵画コンクール	読売新聞西部本社	ソラリアプラザ1階ゼファ	後援	生涯学習推進課
14	平成27年7月5日	第39回ピティナ・ピアノコンペティション 柳川地区予選	社団法人全日本ピアノ指導者協会	サザンクス筑後 小ホール	後援	生涯学習推進課
15	平成27年7月18日～10月18日	コレクション展示「ちょっと気になる 絵のまわり」	公益財団法人石橋財団石橋美術館	石橋美術館 本館・別館	後援	生涯学習推進課
16	平成27年8月8日	ピースフルくるめ 第24回平和を語るタベ	平和を語るタベ実行委員会	石橋文化センター共同ホール	後援	生涯学習推進課
17	平成27年8月10日～30日	第2回まちゼミKids	久留米商工会議所	久留米ほとめき通り商店街、あきない通り問屋街	後援	生涯学習推進課
18	平成27年8月19日	第3回 We can! LAND	福岡小学生新聞We can!編集部(株式会社フラウ)	電気ビル共創館4F 未来ホール	後援	生涯学習推進課
19	平成27年9月2日～7日	第35回 久留米連合文化会 会員華道展	久留米連合文化会	久留米岩田屋新館4階 催事場	後援	生涯学習推進課
20	平成27年10月4日	ピアノデュオ戒重 結成20周年記念コンサート	音の森グループ	久留米石橋文化ホール	後援★	生涯学習推進課
21	平成27年10月11日	北嶋ちひろ・季之 ソプラノ & テノールセカンドコンサート	きたじまコンサート実行委員会	えーるピア久留米 視聴覚ホール	後援	生涯学習推進課
22	平成27年10月12日	久留米民話口伝衆 第四回公演	久留米民話口伝衆	文化センター共同ホール	後援	生涯学習推進課
23	平成27年10月16日	映画「ふたたび」	映画を観る会「くるめ稲の花」	えーるピア久留米 視聴覚ホール	後援	生涯学習推進課
24	平成27年10月18日	第57回福岡県母親大会	第57回福岡県母親大会実行委員会	春日市クローバープラザ	後援	生涯学習推進課

教育委員会後援事業等に関する報告

H27.6.16からH27.7.15 受付分まで

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
25	平成27年10月23日～10月25日	第18回竹峰書藝大院全国書道展	竹峰書藝大院	プラム・カルコア太宰府	後援	生涯学習推進課
26	平成27年11月18日～24日	第67回西部示現会展	示現会久留米支部	石橋美術館 1階ギャラリー	後援	生涯学習推進課
27	平成27年11月23日	五日市 剛氏 久留米講演会	ありがとうのまち久留米実行委員会	久留米市民会館小ホール	後援	生涯学習推進課

質問一覧(教育部関連)

質問議員	質問内容
石井 秀夫 議員	2 小中学校施設の整備と活用について (1) 小中学校運動場の整備について
甲斐 征七生 議員	1 子育て支援の拡充について (1) 給食費値上げ分助成と今後の無償化について (2) 子ども医療費助成制度について (3) 就学援助制度拡充について
田中 良介 議員	2 小学校の教室不足について

(教育部関係・発言順)

個人

【質問議員】 石井 秀夫 議員

【質問要旨】 2 小中学校施設の整備と活用について
(1) 小中学校運動場の整備について

【質問趣旨】 ・小中学校運動場整備のこれまでの取り組みと今後の計画について
・運動場整備は、有効面積を把握して行うべきではないか

【回答要旨】 1 これまでの学校施設整備の取り組み
本市では、これまで「安全・安心」の確保を最優先課題として取り組んできました。その結果、平成26年度末には市立学校全ての耐震化が完了したところです。また、同じく平成26年度末までに、児童・生徒が快適に学習できる環境整備として、全ての小・中学校の普通教室に空調機の設置を行なったところです。さらに、施設の老朽化対策として、外壁改修、トイレ改修工事等の事業を継続して進めてきたほか、本年度より校舎等の改築工事にも着手しています。

2 運動場整備の状況

子ども達が健やかな体を育てていくためには、外遊びや運動体験が重要であることから、有効面積を基準にした改修ではありませんが、雨水排水に課題のある運動場から優先的に整備を進めてきております。過去10年間で11校の運動場整備を行った結果、暗渠排水を整備した運動場整備率は、現在53.0%となっており、本年度は、南筑高校の運動場改修工事を予定しております。

また、校舎の増改築を行う際には、形の整った運動場の確保と限られた学校敷地の有効活用の観点から、校舎や屋内運動場、プールなどの重層化も視野に入れて、運動場の有効面積を拡張するための整備に取り組んできたところです。

3 今後の運動場整備の取り組み

運動場整備につきましては、財源の確保を行いつつ、雨天後でも、すぐに使用できるように暗渠排水整備を計画的に進めていきたいと考えております。

また、校舎改築等の際には、運動場の有効面積を可能な限り確保し、運動場の機能充実を図る観点から整備を進めていきたいと考えております。

【質問議員】 甲斐 征七生 議員

【質問要旨】 1 子育て支援の拡充について

(1) 給食費値上げ分助成と今後の無償化について

【質問趣旨】 今年4月から給食費を500円値上げしているが、撤回すべき。値上げ分の助成や無償化を行うべきではないか。

【回答要旨】 1 学校給食費について

学校給食費については、小学校が平成10年、中学校が平成11年に改定後、物産価格の上昇に対し、献立の工夫などを行い、給食費の額を維持してきましたが、これまでどおりの給食水準を維持することが非常に困難な状況となっております。

そこで、美味しく栄養バランスの整った給食を提供し続けるため、今年4月から、小学校で月額3,600円から4,100円へ、中学校で月額4,100円から4,600円へと、月額500円増額いたしました。

これまでも、経済的に厳しい家庭には、就学援助制度において、給食費の実費額の援助を行っており、今年度からは、給食費の値上げ分も含めて、実費額の援助を行っているところです。

なお、学校給食費の無償化に関しては、福岡県市長会等を通じて、国に対して引き続き要望していきたいと考えております。

【質問議員】 甲斐 征七生 議員

【質問要旨】 1 子育て支援の拡充について

(3) 就学援助制度拡充について

【質問趣旨】 ① 就学援助制度の拡充として、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費を準要保護児童生徒への支給費目に追加すべき。

② 新入学児童生徒学用品費の入学前支給をしてほしい。3月議会で、福岡市の実施状況を調査すると回答したがどうしたか。

【回答要旨】

① 3費目（クラブ活動費、生徒会費、PTA会費）の追加について

就学援助制度について、国は、平成22年度に補助制度の見直しを行い、生活保護制度の適用を受ける要保護児童生徒に対しては、従前の学用品費や医療費、給食費等の費目に加え、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費の3費目を補助対象項目としました。

しかし、準要保護児童生徒に対する国の財政支援は、国庫補助金が廃止されて以来、地方交付税として必要経費の一部を補う額にすぎない状況であります。

3費目の追加には、大きな財政負担が見込まれるため、昨年度の調査結果では、全国の中核市で実施している5市においても、3費目の一部を追加するに留まっております。

就学援助制度は、義務教育を支える基礎的な経済支援であり、安定的な運用を図っていく必要がありますので、現行の制度を維持していきたいと考えております。

② 新入学児童生徒学用品費の入学前支給について

新入学児童生徒学用品費につきましては、本市では入学後に在籍を確認したうえで支給しております。

現時点において、中核市では導入実績はありませんが、政令市では福岡市が初めて、今年度入学する児童生徒に対して前倒し支給を行いました。

児童生徒が入学する前に前倒し支給することは、入学予定者に支給することとなるため、他市へ転出した場合の対応等、様々な課題があります。

本市においては、引き続き、福岡市や他の自治体の事例等について、調査・研究していきたいと考えております。

【質問議員】 田中 良介 議員

【質問要旨】 2 小学校の教室不足について

【質問趣旨】 将来推計において、児童数が増加し、教室が不足する学校についてどのように対応していくのか。

【回答要旨】 1 将来推計について

市教育委員会では、毎年5月1日基準で、就学前児童数及び在学児童数を基礎として今後6年間の児童数を推計しているところです。平成27年度と6年後の平成33年度推計を比較しますと、全体の児童数は増加する見込みとなっておりますが、一定の地域差が見受けられるところです。具体的には、概ね市中央部に位置する学校は増加傾向にある一方、東部地域や西部地域の多くの学校は、横ばい又は減少が見込まれております。この児童数推計の結果、学級数に見合う必要な教室数については13校で増加し、11校で減少する見込みとなっております。

2 教室数不足の対応について

学級数の増加により普通教室に不足が生じる学校については、これまで、余裕教室の活用、特別教室から普通教室への一時転用、教室の増設といった取組みにより教室不足に対応しております。

今後も普通教室に不足が生じた場合は、各学校の教室活用の状況を踏まえながら、まず、余裕教室の有無を確認し、無い場合に、授業への影響が少ない特別活動室や教材室などから普通教室への一時転用を検討していきます。それでも、教室が不足する場合には、教室の増設で対応していきたいと考えております。

【質問議員】 田中 良介 議員（2回目）

【質問要旨】 2 小学校の教室不足について

【質問趣旨】 西牟田小学校の児童数増加に対し、どのように対応していくのか

【回答要旨】 1 西牟田小学校の児童数増加の対応について

西牟田小学校につきましては、平成33年度までの推計において、児童数は増えるものの、各学年2学級の計12学級で推移するため、現段階で教室不足にはならない見込みです。しかし、今後も西牟田小学校の児童数は継続した漸増傾向にありますし、転入者の増加状況によっては、教室不足となることも考えられます。また、現在特別支援学級用の教室に関しましては必ずしも余裕のある状況ではありません。

したがって、今後とも、児童数推計の変化を注視しながら、教室不足が生じる場合は、特別教室からの一時転用や教室の増設といった措置により、対応していきたいと考えております。

平成27年第3回（6月）久留米市議会一般質問回答要旨
 質問一覧（市民文化部関連）

質問議員	質問内容
＜個人＞	
大熊 博文 議員	2 ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致について
原口 新五 議員	2 スポーツについて (1) 大会助成について (2) 屋外運動施設にナイターを (3) スポーツ振興基金について 4 県立体育館建設に向けての駐車場について
原 学 議員	2 室内公認プールの建設誘致について (1) 建設誘致に向けた、その後の進捗・検討状況は (2) 室内公認プール建設の必要性と可能性の認識は
田中 良介 議員	3 陸上競技場、野球場の階段について

(市民文化部関係・発言順)

個人

【質問議員】 大熊 博文 議員

【質問要旨】 2 ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致について

【質問趣旨】 ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致に対する久留米市の取り組みについて

【回答要旨】 1. ラグビー2019年ワールドカップ日本大会の概要

平成31年に福岡市をはじめ国内12会場で開催されるラグビーワールドカップは、世界の20チームが参加し、予選40試合、決勝8試合の合計48試合が行なわれる、4年に1度の世界最高峰のラグビー大会であります。

2. キャンプ地誘致の条件について

日本大会のキャンプ地選定のプロセスや手続き等の諸条件については、本年9月に開催されるイングランド大会を踏まえ、平成28年春以降発表される見込みであります。

過去の大会から想定されるキャンプ地誘致の条件としましては

- ①チーム及び関係者が宿泊できるホテル
 - ②天然芝のラグビー場、補助練習場
 - ③体育館等の屋内練習場
 - ④トレーニング用ジム
 - ⑤練習後のクールダウン用プール
- など（５つ）の条件を想定しております。

3. 現在の取り組み状況について

久留米市では、現在、想定されるこれらの（５つの）条件が市内の既存施設と合致するかの状況確認や、久留米在住の競技団体役員の方々との意見交換等を行っております。

また、国が設立した『日本スポーツツーリズム推進機構』の会員となり、国際スポーツ大会やキャンプ地誘致に関する情報収集に努めているところであります。

4. 今後の取り組みについて

福岡県では、２０１９年ラグビーワールドカップや２０２０年東京オリンピック・パラリンピックの試合会場やキャンプ地誘致に向けて、福岡県と久留米市を含む県内の自治体で構成する連携会議を昨年７月に立ち上げ、誘致活動に取り組んでおられます。

また、本年９月に開催されるイングランド大会を視察するなど、誘致に向けた具体的な事業が考えられております。

久留米市としましては、このような県の事業と連携するとともに、競技団体の皆様の協力をいただきながら、キャンプ地誘致に取り組んでまいりたいと考えております。

【質問議員】 大熊 博文 議員（２回目）

【質問要旨】 ２ ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致について

【質問趣旨】 ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致に対する久留米市の本気度について

【回答要旨】 1. 大規模スポーツ大会等の誘致に対する考え方

久留米市としましては、ラグビーワールドカップをはじめとする大規模なスポーツ大会等の誘致は、市民のスポーツ推進に寄与すると共に、スポーツを推進する都市イメージの向上に対する市内外へのPRになると考えております。また、誘致による効果として、交通・宿泊・飲食など広範囲な経済効果も期待されます。

したがって、今後も福岡県との連携を図るとともに、競技団体の皆様の協力をいただきながら、キャンプ地誘致の取り組みを進めてまいりたいと考えております。

【質問議員】 大熊 博文 議員（3回目）

【質問要旨】 2 ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致について

【質問趣旨】 本年9月に開催されるイングランド大会への視察団の派遣について

【回答要旨】 1. 視察団の派遣について

繰り返しになりますが、久留米市としましては、福岡県や競技団体の皆様の協力をいただきながら、キャンプ地誘致の取り組みを進めてまいりたいと考えております。

そのような中、福岡県では、本年9月のイングランド大会において誘致に向けた事業が考えられております。久留米市としましては、このような県の事業と連携するとともに、『日本スポーツツーリズム推進機構』などからも積極的な情報収集に努めたいと考えております。

【質問議員】 原口 新五 議員

【質問要旨】 2 スポーツについて

(1) 大会助成について

【質問趣旨】 久留米市代表として出場する選手に対する出場奨励金の額を上げてほしい。財源に限りがあると思うので、子どもの額を上げてほしい。

【回答要旨】 1 現状について

久留米市は、「スポーツ都市」宣言の理念に基づき、すべての市民が手軽にスポーツに参加することを目指し、(公財)久留米市体育協会を設立し、市民の生涯スポーツ及び競技スポーツの普及・推進を行っており、その事業に対して補助金を交付しております。

お尋ねの出場奨励金については、(公財)久留米市体育協会が九州大会以上の大会に出場を決めた選手の健闘を称え、激励するために支給しております。

平成26年度は申請148件、延861人の方に1,979,500円の奨励金を支給しております。奨励金は、大会の規模等によって支給基準が異なっており、1人1千円から3万円までと幅がございます。

特に子どもたちを対象とした出場奨励金につきましては、支給額が十分でないのご意見をいただいておりますので、既に、他の市町村の状況調査を行うなど、見直しに向けた検討を行っているところでございます。

2 今後の対応について

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定によるスポーツ機運の高まりや、次世代を担うアスリートの育成という観点からも、子どもたちの支給額の見直しにつきましては、(公財)久留米市体育協会と協議を行いまして、早期に実現できるよう努めてまいります。

【質問議員】 原口 新五 議員

【質問要旨】 2 スポーツについて
(2) 屋外運動施設にナイターを

【質問趣旨】 日中に運動できない市民の方々のために、ナイター照明をつけてほしい

【回答要旨】 1 現状について

市民スポーツの振興を図るためには、日頃、スポーツを行っている方々が継続して行ってもらうことも大切ですが、現在、スポーツをしたくても出来ない方々にできる環境を整えることも重要であると考えております。

そのような中、仕事等の理由で日中にスポーツができない方々のためにナイター照明を設置することは、既存施設の有効活用という視点からも有効な方法と考えております。

現在、久留米市内の公共の屋外運動施設において、スポーツが可能なナイター照明を設置している主な施設は、広範囲な利用者を対象とした規模が大きい施設でございます。

また、身近に利用できる小中学校施設を社会体育施設として開放しておりますが、その中で、スポーツが可能なナイター照明を設置しているのは、西国分小学校と荒木中学校の2校がございます。

2 ナイター照明設置の基本的な考え方

これまで、久留米市におきましては、屋外運動施設を建設する際に、その施設の設置目的や利用者ニーズなどを勘案した上で、ナイター照明設備等につきましても個別に検討し、設置をまいりました。

3 今後の取り組みについて

特に、ナイター照明を設置する際には、施設の利用時間延長に伴う騒音問題や農作物に及ぼす影響等、様々な問題がございましたので、周辺住民の方々のご理解をいただくことが不可欠と考えております。

したがいまして、今後のナイター照明につきましては、どのようなスポーツのニーズがあるのか、既存施設でそのスポーツができるのか、ナイター照明設置が可能か、どの程度の明るさが必要かなどについて、利用者のニーズについても調査・研究を行い、ナイター照明の設置について検討させていただきたいと考えております。

【質問議員】 原口 新五 議員

【質問要旨】 2 スポーツについて
(3) スポーツ振興基金について

【質問趣旨】 今後のスポーツの振興を図るために利用料金を値上げし、その財源に活用すべきである。

【回答要旨】 1. 久留米市の現状について

久留米市では、現在、「活力あふれる市民スポーツの振興と豊かなスポーツライフの創造・地域づくり」を基本理念として、久留米市スポーツ振興基本計画を策定し、市民の皆様が気軽に参加できるスポーツ教室の開催や各種スポーツ大会への支援などを行い、スポーツ振興に取り組んでいるところでございます。

また、平成元年には、社会体育の振興に資するため久留米市スポーツ振興基金を設置しており、平成27年3月末の残高は約71,000千円となっております。

2. 今後の方向性について

久留米市では、市民の皆様が公共施設をご利用いただく場合、受益者負担の原則により一定の利用料金をいただいております。なお、利用料金の設定は、施設の維持管理経費をもとに市内外の類似施設の状況などを総合的に勘案して、設定しているところでございます。

議員ご指摘のとおり、厳しい財政状況の中で、行政サービスを推進するために、財源の確保は喫緊の課題であると認識しております。受益者負担の基本的あり方について今後十分検討してまいりたいと考えております。

【質問議員】 原口 新五 議員

【質問要旨】 4 県立体育館建設に向けての駐車場について

【質問趣旨】 中央公園は慢性的な駐車場不足の状態のまま、県立体育館等の改築の計画が進んでいるが、駐車場不足を解消するための解決策をどのように考えているのか。

【回答要旨】 1 現状と課題について

中央公園には、陸上競技場周辺に372台、武道場周辺に176台合計548台の駐車場を整備しております。

しかしながら、土日に大規模なスポーツ大会が中央公園内の全部のスポーツ施設で開催されている時の早朝の時間帯や夏休み期間のプール利用者が多い日などは、一定の時間、満車状態となっております。そこで、あらかじめ駐車場不足が想定される場合は、百年公園や河川敷の駐車場に誘導することで対応しているところでございます。

2 今後の対応について

このような中、現在、福岡県の県立体育館の改築計画に併せまして、本市の武道館、弓道場を一体的に整備し、大規模なスポーツ大会誘致に取り組むこととしており、そのためにも、駐車場の確保は大変重要であると認識しております。

そこで、今回の改築計画に伴い、駐車場不足が解消されるよう、(改築エリアを含む中央公園の敷地内に)駐車場整備を検討いたしましたが、大規模な駐車場整備については断念した経緯がございます。

しかしながら、駐車場の課題につきましては、引き続き、中央公園と百年公園、河川敷を合わせたエリア全体での、駐車場の規模や配置などについて検討し、駐車場の課題解決に向け取り組んでまいります。

【質問議員】 原 学 議員

【質問要旨】 2 室内公認プールの建設誘致について

(1) 建設誘致に向けた、その後の進捗・検討状況は

(2) 室内公認プール建設の必要性と可能性の認識は

【質問趣旨】 平成25年から現在までの市の取り組み状況を知りたい。

全国大会規模の水泳競技ができるプール建設に対する市長の認識を聞きたい。

【回答要旨】 1 これまでの公認プール建設誘致の取り組みについて

室内公認プールについてでございますが、かつて久留米市や大牟田市などにございました施設が廃止されて以降、県南地域には公認プールがない状況でございました。福岡県におかれましては、公認プールは広域的な施設であり、規模も大きくなることから、県立プールとして整備することが望ましいとの見解を持っておられました。そこで、平成18年5月に久留米市では、久留米市議会・久留米選出県議会議員の皆様のご支援を賜り、福岡県知事及び県教育長へ、県営プール整備の要望書を提出しております。

一方、筑後市・みやま市は、久留米市と同様に福岡県に対し、県営筑後広域公園内に県営プール整備の要望を提出されております。

そうした中、福岡県は、平成21年1月に筑後広域公園内に県営プールを整備することを決定し、現在、平成28年9月のオープンに向け、整備が進められているところでございます。

なお、筑後広域公園内に県営プールを整備することが決定されたことを受けまして、久留米市では、平成21年度から、老朽化が進んでおります久留米スポーツセンター内の体育館、武道場、弓道場の一体的な改築に関する整備要望等の働きかけを行い、現在、福岡県と久留米市の共同事業として、県立体育館と久留米市武道場、弓道場の一体的改築事業に取り組んでいるところでございます。

2 公認プール建設に対する認識について

ご質問の全国規模の大会が開催されるような公認プールの建設に対する認識についてでございますが、公認プールの建設は、久留米市民の生涯スポーツの振興や競技スポーツの振興・発展に寄与するものであり、久留米市にとって必要なスポーツ施設であると認識しているところでございます。

しかしながら、情報収集をしていく中で、公認プール建設の課題といたしましては、立地条件の整った約2万㎡の用地確保や60億円以上の建設費用の負担など大きな課題があり、市単独での建設は非常に厳しい状況でございます。そのため、建設手法も含めまして、今後も調査・研究をしてまいりたいと考えております。

【質問議員】 原 学 議員 (2回目)

【質問要旨】 2 室内公認プールの建設誘致について
(1) 建設誘致に向けた、その後の進捗・検討状況は
(2) 室内公認プール建設の必要性和可能性の認識は

【質問趣旨】 広域的枠組みでの建設も検討してほしい。

【回答要旨】 議員ご指摘の広域的枠組みでの建設につきましては、今後、近隣市町村と協議を
してまいりたいと考えておりますが、先ずは、福岡県が筑後市に建設する(仮称)
筑後広域公園プールの供用開始後の利用状況等を見守っていきたいと考えてお
ります。

【質問議員】 田中 良介 議員

【質問要旨】 3 陸上競技場、野球場の階段について

【質問趣旨】 陸上競技場、野球場の階段の手摺り未設置箇所到手摺りをつけてほしい。

【回答要旨】 1 野球場の改修について

久留米市野球場は昭和50年に建設されて以来40年程度経過しております。
この間、グラウンドやフェンス、スタンドベンチなどの老朽化に伴う補修や、電
光掲示板やスピードガンの設置、防球フェンスの増設などの施設の機能向上を
図る改修を行ってまいりました。

また、平成25年には耐震補強工事やスタンドの防水工事も実施し、平成26
年には外壁改修を実施しております。

2 陸上競技場、野球場の手摺り設置への取り組みについて

久留米市野球場につきましては、ご指摘のとおりスタンドに至るまでの階段に
手摺りがない箇所がございます。久留米市といたしましては、安全性の確保から
手摺りの設置の必要性を強く認識しており、今後の改修計画の中で早期に対応で
きるよう検討していきたいと考えております。

また、陸上競技場につきましても野球場同様、スタンドに至るまでの階段に
手摺りがない箇所がございます。こちらにつきましては、県立の施設ではござい
ますが、手摺り設置の必要性は同様に感じておりますので、県に要望していき
たいと考えております。

小規模特認校制度に係る地域学校協議会への情報提供について

1 内容

小規模特認校における児童募集等に際して協力を頂いた各学校の地域学校協議会に対して、制度の評価及び運用に係る教育委員会での審議状況等に関する情報提供を行った。

2 日程等

- ・大橋小学校 7月3日(金)16時から
- ・浮島小学校 7月8日(水)19時から
- ・下田小学校 7月9日(木)14時から

3 主な意見等

[特認校制度の評価等に関する意見]

- 地元の評価も、評価としてとりあげるべきではないか。特認校制度にはとても助けられているし、地域の活性化につながっていると思う。

[児童募集に関する意見]

- 2回の募集というのは短いと思う。5回くらい続けてもらえると、保護者も安心して特認校児童として通学させることができ、特認校児童が増えると思う。
- 小規模特認校を始めて2年間で、やっと活気づいてきたところで止めると言われても、はしごを外されるような気がする。
- 地域行事に特認校児童が参加し、よい方向に進んでいる。
- 学校が無くなれば、地域が崩壊する。地域を切り捨てるようなものだ。もっと時間をかけてほしい。5年間くらい(小規模特認校を)続けてもらいたい。
- 1年や2年で評価をするのではなく、このようなシステムは5年間ほど続けて評価する方がよいのではないか。
- (教育委員会が)本気で複式を解消したいと思っているならば、行政の横の連携を行い、様々な支援を行ってほしい。あと2年は特認校を続けてもらいたい。

[その他の意見]

- 小規模特認校の募集をしないとしても、きょうだい児は通えるようにしてもらいたい。

4 事務局の説明

- 小規模特認校は地域活性化のためではなく、教育的課題に対応するために行っている。
- 小規模特認校は、複式学級の回避・解消のために緊急対応策として導入した。緊急的な導入であったが、制度を適切に評価するために、2年間の実施状況を踏まえている。

5 対応について

8月上旬に、再度、教育委員会での審議等に関する情報提供を行う予定としている。

平成27年度 通学路危険箇所調査の結果と対応について

1 これまでの経緯

平成24年に全国で通学中の児童等が犠牲になる交通事故が相次いだことを受け、道路管理者・警察等と連携して、通学路の合同点検・対策案の決定等を行ってきた。平成26年3月に、関係機関により、「久留米市通学路安全推進会議 ※1」を設置し、安全点検から対策実施までのプロセスを「久留米市通学路交通安全プログラム ※2」としてまとめた。平成26年度は、上記プログラムに基づいて合同点検及び対策案の取りまとめ等を行っている。

今年度も4～5月に小中学校による通学路の安全点検を実施し、その結果について教育委員会で集約を行った。

2 調査結果の概要

危険箇所数…37箇所（「信号機のない横断歩道で、児童の横断が多い」「見通しが悪く、道幅が狭い」等）

総数	小学校	中学校
37	32	5

※37箇所の内訳…国道1・県道15・市道21（H24～26年度の危険箇所は含まない）

3 今後の対応について

久留米市通学路交通安全プログラムに基づき、以下のスケジュールで、対策を進める予定。

(1) 危険箇所37箇所について

- ・7月末 道路管理者・警察・教育委員会で、37箇所について情報交換及び対策案を協議
- ・8月～9月 合同点検（現地確認）が必要な箇所について、各学校と上記関係機関で点検実施
- ・10月 対策案協議、決定

(2) 併せて、H24～26年度の危険箇所についても、

- ・対策済箇所（207箇所）→ 対策効果の把握を行う
- ・対策案未実施箇所（57箇所）→ 進捗状況を定期的に確認していく
- ・対策案未定箇所（6箇所）→ 7月末に再度対策を協議

○対策状況合計 [H24～26年度] (H27.3月時点)

区 分		総 数			
		国道	県道	市道	
対策案 決定箇所	対策済	207	15	85	107
	対策未実施	57	4	32	21
対策案未定箇所		6	0	4	2
計		270	19	121	130

4 竹野小学校区内での事故発生箇所への対応

7月2日の竹野小学校児童の登校中の交通事故を受け、事故発生箇所である県道151号浮羽草野久留米線の安全対策等について、道路管理者である県及び警察等と連携を図りながら、次の対応を行っている。

(1) これまでの対応等

- ・平成21年度に県(久留米県土整備事務所)が、歩道設置事業に着手(竹野駐在所～県道竹野志塚島線接続交差点)
- ・平成24年10月に県・警察・教育委員会・学校で合同点検を実施し、対策案を決定した。

該当箇所	道路区分	危険概要	対策案	事業主体
【県道151号線浮羽草野久留米線】 善院から竹野駐在所及び千ノ尾川橋 付近	県道	交通量が多く、道幅が狭い。 歩道もない。	一部歩道拡幅	県

(2) 事故発生後の対応

7月14日 県・警察・教育委員会・学校等で事業未着手区間(県道竹野志塚島線接続交差点～善院)を合同点検

[参考] 事故の概要

【日時】 平成27年7月2日(木)7時30分頃

【場所】 竹野小学校東1.3km地徳郵便局付近(田主丸町地徳2032-1)

【事故状況等】 児童8人が2列になってグループ登校中、高校生が運転する原動機付自転車がハンドル操作をあやまり、その列に突っ込んだ模様

【被害状況等】 児童6人が病院に救急搬送され、治療を受ける。幸いにも重傷に至らず、6日(月)から全員が通学している。

1年生 2名(男:1 女:1) 3年生 4名(女:4)

※1 久留米市通学路安全推進会議

通学路の交通安全の確保を目的として設置。通学路の危険箇所の把握や危険箇所に対する安全対策等の検討を行う。

- 【構成機関】・久留米警察署 交通第一課 ・うきは警察署 交通課
- ・国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所 交通対策課、久留米維持出張所
 - ・福岡県久留米県土整備事務所 道路維持課
 - ・久留米市 協働推進部 安全安心推進課、都市建設部 道路整備課、路政課
総合支所 環境建設課
 - ・久留米市教育委員会

※2 久留米市通学路交通安全プログラム

「久留米市通学路安全推進会議」において策定したもので、「合同点検」「対策の検討・実施」「対策効果の把握」「対策の改善・充実」をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、継続的に通学路の安全を確保するためのプロセスをまとめたもの。

久留米市立図書館等に係る図書館総合管理システムの更新 及び臨時休館の実施について

1 趣旨

市立図書館等の貸出・返却・利用者登録・図書情報等を一括して管理する図書館総合システムについて、賃貸借期間の満了等により、本年10月から新たなシステムを導入する。

なお、新システムへ移行するにあたり、現行システムの稼働を一斉に中止しての移行作業を行うため、当該移行期間については、全ての図書館等を休館させる必要がある。

2 新図書館総合管理システム

(1) 受託事業者 富士通株式会社九州支社（プロポーザル方式により選定）

(2) 概要

- ① 基本機能 市立図書館等が所蔵する書誌87万冊のデータ管理
- ② 業務機能 貸出・返却、予約、利用者登録、図書検索、ICタグ盗難防止、帳票作成等
- ③ 利便性向上 検索速度と機能向上（表紙画像表示、検索語ハイライト表示、読書履歴等）

(3) 移行期間（休館期間）

平成27年9月24日（木）～平成27年10月7日（水）、14日間

※ 9月末までにデータ抽出及び現行システムの撤去、10月から新システムの機器導入及びデータ移行、操作研修等を行う予定

(4) 切り替え後の開館 平成27年10月8日（木）

3 休館期間

平成27年9月24日（木）～平成27年10月7日（水）

以下の各館（施設）で全ての利用ができない（館内閲覧もできない）

施設名	住所等
中央図書館（視聴覚ライブラリー含む）	野中町970-1 石橋文化センター内
六ツ門図書館	六ツ門町3-11 くるめりあ六ツ門5階
田主丸図書館	田主丸町田主丸770-1 そよ風ホール内
北野図書館	北野町中3253 コスモすまいる北野内
城島図書館	城島町檜津1-1 城島総合文化センター内
三潞図書館	三潞町玉満2949-1 三潞生涯学習センター内
筑邦市民センター多目的棟図書室	大善寺町宮本165-6
耳納市民センター多目的棟図書室	善導寺町飯田202-1
くるるん図書コーナー	天神町8 リベール5階
男女平等推進センター図書情報ステーション	諏訪野町1830-6 えーるピア久留米内

4 市内一斉休館に係る貸出等の特例

(1) 貸出冊数の特例 現行最大10冊貸出のところを最大20冊貸出に変更
(平成27年9月9日（水）から実施し、9月23日（水）まで）

(2) 貸出期間の特例 現行15日間のところを最大28日間に変更
(平成27年9月9日（水）から実施し、9月23日（水）まで）

5 休館に係る市民への周知

- (1) 広報くるめ 8月15日号に掲載
- (2) 図書館ホームページ（8月15日から掲載）
- (3) 各関係機関に文書にて周知

※ 貸出冊数・期間の特例は、窓口にて利用者へ個別に案内する。

●久留米市立図書館条例施行規則

(休館日)

第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日（中央図書館について、その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる場合は除く。）
- (2) 年末年始（12月28日から1月4日までの日）
- (3) 館内整理日（毎月第4木曜日）
- (4) 特別整理期間

2 中央図書館長が特に必要があると認めた場合は、前項の規定にかかわらず、教育長の承認を得て臨時に休館し、又は開館することができる。この場合において久留米市教育委員会（以下「委員会」という。）は、あらかじめその日時を公示するものとする。

3 前項後段の規定は、第1項第4号の期間を定める場合に準用する。

（平18教規則2・平21教規則2・平22教規則12・平23教規則5・一部改正）

●久留米市立視聴覚ライブラリー設置条例施行規則

(休館日)

第5条 ライブラリーの休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たる場合は除く。）
- (2) 年末年始（12月28日から1月4日までの日）
- (3) 館内整理日（毎月第4木曜日）
- (4) 特別整理期間

2 館長は、特に必要があると認めた場合は、前項の規定にかかわらず、教育長の承認を得て臨時に休館又は開館することができる。この場合において教育委員会（以下「委員会」という。）は、あらかじめその日時を公示するものとする。

3 前項後段の規定は、第1項第4号の期間を定める場合に準用する。

（昭54教規則1・昭57教規則2・平元教規則4・平2教規則3・一部改正、平17教規則13・旧第4条線下・一部改正、平18教規則3・平21教規則3・一部改正）

平成27年度 福岡県B&Gスポーツ大会の開催について

1. 大会趣旨 各地域海洋センター及び海洋クラブで、日頃鍛錬している青少年を対象に海洋性スポーツ等の大会を開催し、海洋性スポーツレクリエーションの振興を図ると共に体力の向上に寄与し、各地域海洋センター・各海洋クラブ相互の連帯と親睦を図ることを目的に実施するものです。
2. 大会名称 平成27年度福岡県B&Gスポーツ大会。
3. 主 催 福岡県B&G財団地域海洋センター連絡協議会
4. 開催日時 平成27年8月29日（土）開会式 午前10時
5. 開催場所

開会式	三潞農業者トレーニングセンター（三潞町玉満）
水上の部	三潞B&G海洋センター艇庫（三潞町西牟田）
水泳の部	三潞B&G海洋センタープール（三潞町玉満）
6. 競技種目
 - 1) 水上の部
 - ①カヌー競技 小学生・中学生・高校生の部（男女別）
 - ②ローボート競技 男女別（小・中学生混成）
 - ③OPヨット競技 小学生・中学生・高校生の部

2) 水泳の部

種 目	小学生			中学生	高校生
	低学年	高学年 4年以上			
自由形（男・女）	25m	25m	50m	50m	50m
背泳ぎ（男・女）					
平泳ぎ（男・女）					
バタフライ（男・女）					
ビート板キック（男・女）	25m			—	—

7. 参加資格

心身ともに健全で競技参加に支障がないと認められる者で、次のいずれかに該当する者

- ・各地域海洋センターを常時利用している者で、所長が推薦する者
- ・平成27年度までに登録済みの海洋クラブ員

8. 参加費 1人 500円（参加市町ごとに取りまとめ、大会当日受付時に徴収）

第18回

筑後川の雄大な自然にふれながら、参加チームとの交流を楽しもう！

筑後川 Eボート

フェスティバル 参加チーム大募集！

日時

9月6日（日）

受付：8時30分

※小雨決行・予備日なし

会場

筑後川漕艇場

久留米市瀬下町

水天宮下

■ 参加料 : 1チーム5,000円(保険代を含む)

■ チーム編成 : 1チーム10名(12名までエントリー可能)

■ 申し込み受付 : 平成27年7月24日(金)～8月21日(金)まで

- 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAXもしくは郵送にてお申込ください。
- 申込書は久留米市ホームページ(<http://www.city.kurume.fukuoka.jp/>)でダウンロードできます。また、事務局までご連絡いただければ、郵送にてお送りします。

■ 参加チームのための練習会・講習会

- はじめて参加される場合もご安心ください。事前練習会を開催し、Eボートインストラクターが、ボートの操作法を伝授します！！
- Eボートのインストラクターになりたい方への講習も併せて行います！

日時:平成27年8月30日(日) 10時00分～12時(予定)



▽申込・問合せ先

〒830-0042

久留米市荘島町11-1(荘島体育館)

筑後川Eボートフェスティバル実行委員会

事務局(久留米市市民文化部 体育スポーツ課内)

TEL:0942-30-9226

FAX:0942-38-2259

第17回

紫灘旗全国高校遠的弓道大会



久留米の地に紫灘の申し子達が降臨す

観戦
無料

写真は前年度優勝校の選手です。
写真提供: Zeal Photos

日時

平成27年 8月22日・23日

[公開練習] AM10:30~ [競技開始] 午前8:30~
[開会式] PM5:00~

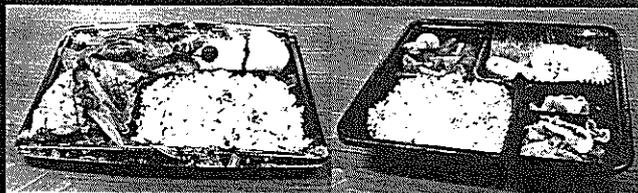
会場

久留米総合スポーツセンター
陸上競技場(特設射場)
久留米市東櫛原町135



この事業は、(一財)地域活性化センターのスポーツ
拠点づくり推進事業の支援を受けて実施しています。

この事業は、市町村振興宝くじ(サマーチャンボ宝くじ)の収益金の交付を受けて行っています。



写真は昨年度ほとめき弁当オリジナルレシピコンテスト当選作品です。

主催者推薦出場校(予定)

- 【男子】浦和北高校(埼玉県:前回大会優勝校)
首里東高校(沖縄県:前回大会準優勝校)
- 【女子】隼人工業高校(鹿児島県:前回大会優勝校)
西武学園文理高校(埼玉県:前回大会準優勝校)



第16回 紫灘旗全国高校遠的弓道大会

主催 久留米市・紫灘旗全国高校遠的弓道大会実行委員会
 共催 西日本新聞社、福岡県弓道連盟、久留米市教育委員会、(公財)久留米市体育協会、(公財)久留米観光コンベンション国際交流協会
 後援 総務省、文部科学省、(一財)地域活性化センター、(公財)全日本弓道連盟、(公財)全国高等学校体育連盟、(公財)全国高等学校体育連盟弓道専門部、全九州弓道連盟連合会、福岡県教育委員会、福岡県高等学校体育連盟、真木和泉守保臣先生顕彰会
 主管 福岡県筑後地区弓道連盟
 協賛 水天宮、久留米青果(株)、(株)スマイル、他

「紫灘旗」の 紫灘とは？

「紫灘」とは、江戸時代・幕末期に水天宮(福岡県久留米市瀬下町)の祠官(宮司)職であった真木和泉守保臣(従五位下和泉守平朝臣保臣)の号(文人・画家などが本名以外に用いる名前)です。真木和泉守保臣は、幕末の勤皇の志士として、のちに明治維新へとつながる尊王攘夷運動の精神的指導者として知られており、1864年7月の「禁門の変」を指導したことで有名です。真木和泉守保臣が「弓の名手」であったことにちなみ、「紫灘旗」と名付けられました。

「紫灘旗全国高校遠的弓道大会」の歴史とは？

- 昭和47年:「真木和泉守保臣」氏が弓の名手であったことにちなみ、青少年の精神的育成を主とした「顕彰弓道大会」を開始。平成10年まで26回の開催。
- 平成11年:「真木和泉守保臣」氏の没後135年、久留米市制110周年を記念し、昭和47年から平成10年まで続けてきた「顕彰弓道大会」の名称を「紫灘旗高校弓道大会」に変更し、近的競技による第1回紫灘旗高校弓道大会を開催。
- 平成18年:国(文部科学省・総務省)の「スポーツ拠点づくり推進事業」の承認をいただき、大会内容を大きくリニューアルし、「第1回全国高校選抜遠的弓道大会」として開催。
- 平成21年:大会名称を「紫灘旗全国高校選抜遠的弓道大会」に変更。

歴代優勝校(過去3年)

第14回 (平成24年)	優勝(女子)川内商工高校(鹿児島県) 優勝(男子)羽生第一高校(埼玉県)	準優勝(女子)星城高校(愛知県) 準優勝(男子)八女工業高校(福岡県)
第15回 (平成25年)	優勝(女子)祐誠高校(福岡県) 優勝(男子)加治木工業高校(鹿児島県)	準優勝(女子)加治木高校(鹿児島県) 準優勝(男子)岩槻商業高校(埼玉県)
第16回 (平成26年)	優勝(女子)隼人工業高校(鹿児島県) 優勝(男子)浦和北高校(埼玉県)	準優勝(女子)西武学園文理高校(埼玉県) 準優勝(男子)首里東高校(沖縄県)

「スポーツ拠点づくり推進事業」とは？

高校野球といえば「甲子園」、高校ラグビーといえば「花園」といったように、青少年があこがれ、目標とするスポーツ毎の拠点づくりを全国に進める事業です。承認大会となるためには、小・中・高校生が参加するスポーツの全国大会で、特定の市町村で継続的に開催する大会であることが条件で、スポーツ拠点づくり推進委員会による審査により決定します。現在までに、全国で「67大会」しか承認されておらず、紫灘旗全国高校遠的弓道大会もその一つの大会です。

お問い合わせ

紫灘旗全国高校遠的弓道大会実行委員会事務局
 (久留米市市民文化体育スポーツ課)

〒830-0042 福岡県久留米市荘島町11-1(荘島体育館内)
 TEL.0942-30-9226 FAX.0942-38-2259
 ●E-mail: taiikusp@city.kurume.fukuoka.jp

■主催/久留米市、紫灘旗全国高校遠的弓道大会実行委員会 ■共催/西日本新聞社、福岡県弓道連盟、久留米市教育委員会、(公財)久留米市体育協会、(公財)久留米観光コンベンション国際交流協会 ■後援/総務省、文部科学省、(一財)地域活性化センター、(公財)全日本弓道連盟、(公財)全国高等学校体育連盟、(公財)全国高等学校体育連盟弓道専門部、全九州弓道連盟連合会、福岡県教育委員会、福岡県高等学校体育連盟、真木和泉守保臣先生顕彰会 ■主管/福岡県筑後地区弓道連盟 ■協賛/水天宮、久留米青果(株)、(株)スマイル、他